

資料1 介護の仕事と能力に関するアンケート
(『ヘルパー調査』)

調査実施概要

【調査主体】

厚生科学研究(政策科学研究推進事業)「介護関連分野における雇用・能力開発指針の策定に係わる研究」プロジェクト

【調査対象と調査数】

調査対象は訪問介護事業所で直接介護業務に携わるヘルパー

調査数は730であり、その内訳は以下のとおり：

株式会社A社(13事業所)500人、株式会社B社80人、生協C50人、
特定非営利活動法人D50人、特定非営利活動法人E50人

【調査時期】

2002年8月

【調査方法】

質問紙によるアンケート調査(自記入式)

【配票方法】

株式会社A社、株式会社B社、生協C、特定非営利活動法人D、特定非営利活動法人Eを通じて調査票を配布

【回収方法】

回答者が直接投函、返送先は東京大学社会科学研究所

【回収数】

有効回収数415(有効回答率56.8%)

介護の仕事と能力に関するアンケートのお願い

平成 14 年 8 月

「介護関連分野における雇用・能力開発指針の策定に係わる研究会」では、厚生労働省の研究費を受け、2000 年度から 3 ヶ年計画で、介護の仕事と能力の対応モデルを示すとともに、能力開発型の人事処遇制度を提案することを目的として、調査研究を進めています。

このアンケートは、直接介護業務に携わる皆さまを対象に、仕事の内容、仕事を行う能力、仕事に対する意識などをおうかがいし、介護サービスに携わる人の視点からみて魅力ある人事処遇制度のあり方を検討するための基礎資料とするものです。

お忙しいなかたいへん恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

なお、この調査は無記名式で、ご記入いただいた回答結果は、統計的に処理いたしますので、個々人の回答が特定されることはございません。どうぞありのままをご記入ください。

厚生科学研究（政策科学推進研究事業）

「介護関連分野における雇用・能力開発指針の策定に係わる研究会」

主任研究者 小笠原浩一（埼玉大学経済学部 教授）

分担研究者 佐藤 博樹（東京大学社会科学研究所 教授）

林 大樹（一橋大学大学院社会学研究科 教授）

大木 栄一（日本労働研究機構研究所 副主任研究員）

研究協力者 工藤 健一（一橋大学大学院博士課程）

堀田 聡子（UFJ 総合研究所 研究員）

ご記入にあたってのお願い

この調査の対象になるのは、直接介護業務に携わる方々です。普段は事務所に勤務される管理職の方であっても、交代要員や突発的なできごとに対応するため、ときに直接介護業務を担当することがある方も対象となります。

お手数ですが、すべての質問についてご記入ください。

ご記入は黒または青のボールペン、万年筆、濃い鉛筆をご使用ください。

数字での回答は、直接、 の中に記入してください。回答項目が用意されている場合は、あてはまる項目の番号に 印をつけてください。問によっては、回答を自由にご記入頂くものもあります。また、「その他（ ）」にあてはまる場合は、ご面倒でもなるべく詳しくご記入ください。

ご記入頂きましたアンケート用紙は、返信用封筒に入れ、9 月 15 日（日）までに郵便ポストに投函してください。

介護の仕事に係わる職業能力について

問1 あなたは、下表にあげる食事介助など介護各分野のそれぞれの仕事 a,b,c を、ひとりで（同行指導や家族の指示なしに）どの程度できますか。「実務経験があり確実にできる：5」～「実務経験なし・ほとんどできない：1」の5段階の中から1つを選び、該当する番号にをつけてください。

	仕事例	n = 415					(無回答)
		確実にできる	実務経験がかなりできる	実務経験がありだいたいできる	実務経験が少しできる	実務経験がほとんどできない	
		90点以上	70～80点	50点前後	20～30点	10点以下	
食事介助	a 食べやすいよう食事をセッティングし、利用者の身体状況にあった姿勢を確保すること。	14.9%	25.1%	31.6%	14.7%	11.8%	1.9%
	b 嚥下・咀嚼状態を見ながら利用者のペースにあわせて介助すること。	13.0%	24.8%	28.4%	14.7%	16.6%	2.4%
	c 嚥下障害や硬直、痴呆など、通常の摂食が困難な利用者の身体・精神状況に合わせた介助をすること。	7.7%	17.3%	25.3%	14.7%	32.8%	2.2%
排泄介助	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら利用者の排泄の見守り・一部介助を行うこと。	20.0%	26.0%	26.3%	13.0%	13.0%	1.7%
	b ポータブルトイレでの排泄介助やおむつ着脱を行うこと。	16.4%	20.7%	27.2%	15.4%	18.1%	2.2%
	c 利用者の排泄パターンを把握し、状況にあわせた排泄介助を行うこと。	12.5%	19.8%	27.7%	16.4%	21.4%	2.2%
更衣介助	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら利用者の更衣の見守りを行うこと。	24.8%	25.5%	27.7%	13.3%	7.2%	1.4%
	b 麻痺や硬直などを考慮し、無理のない着脱方法を工夫すること。	13.0%	24.3%	28.9%	16.6%	14.9%	2.2%
	c 痴呆や精神障害がある利用者に対し、適宜声かけをしながら更衣介助を行うこと。	14.9%	24.6%	22.2%	12.8%	23.1%	2.4%
入浴介助	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら利用者の入浴・シャワー浴の見守りを行うこと。	21.2%	22.9%	23.1%	12.0%	19.0%	1.7%
	b 麻痺や硬直がある利用者からの指示に従った入浴介助を行うこと。	12.0%	16.9%	19.8%	14.2%	34.7%	2.4%
	c 転倒につながる危険を予測し、常に利用者と自分の体勢の安定・安全に配慮すること。	12.5%	21.7%	25.5%	11.8%	26.0%	2.4%
清拭	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら部分清拭を行うこと。	17.6%	25.5%	27.5%	13.0%	14.7%	1.7%
	b 湯温と体温を確保しながら手早く全身清拭を行うこと。	12.5%	24.8%	27.2%	13.7%	19.8%	1.9%
	c 障害の状況だけでなく、当日の体調を考慮して清拭方法を変えること。	10.8%	21.7%	27.2%	16.6%	20.5%	3.1%
ベッドメイク	a 空ベッドで、シーツにしわをつくらず、寝具の中心線をあわせてベッドメイクを行うこと。	22.7%	25.5%	24.6%	14.5%	10.8%	1.9%
	b 利用者がベッドにいる状態でベッドメイクを行うこと。	10.1%	17.3%	20.0%	15.7%	35.2%	1.7%
	c 利用者がベッドにいて、医療処置が行われている状態でベッドメイクを行うこと。	4.8%	9.2%	15.7%	8.0%	60.5%	1.9%

	仕事例	n = 415	確実にできる	実務経験があり かなりできる	実務経験があり だいたいでできる	実務経験があり 少しいける	実務経験なし・ ほとんどできない	(無回答)
			90点以上	70~80点	50点前後	20~30点	10点以下	
体位変換	a	体位を変換し、安定した体位を確保すること。	12.5%	19.0%	26.0%	16.9%	23.1%	2.4%
	b	床ずれ・麻痺に配慮し、利用者に苦痛を与えずに体位変換すること。	7.0%	16.9%	27.0%	17.3%	29.4%	2.4%
	c	利用者の身体・精神状況にあわせ、適切なタイミングで、利用者の安楽を確保しながら体位変換を行い、床ずれ予防や気分転換を図ること。	7.0%	15.9%	25.8%	18.8%	30.1%	2.4%
移乗介助	a	車椅子を適切な場所にセッティングし、利用者のベッド 車椅子の移乗を見守ること。	17.1%	24.3%	25.3%	14.7%	15.4%	3.1%
	b	利用者の身体状況にあった方法で、タイミングをはかって移乗介助を行うこと。	14.0%	25.8%	26.5%	15.9%	15.7%	2.2%
	c	利用者の残存能力を維持・活用できるよう、適宜声かけをしながら移乗介助を行うこと。	15.7%	25.8%	24.8%	16.1%	14.9%	2.7%
外出介助	a	安全な方法・経路を選んで外出介助すること。	23.9%	26.3%	28.2%	11.3%	7.7%	2.7%
	b	利用者の希望だけでなく、当日の天候・体調等を考慮して外出の提案を行うこと。	22.9%	25.3%	26.0%	14.5%	8.2%	3.1%
	c	経路と利用者の身体状況の両面からリスクを常に予測して回避し、万が一予想外の出来事が起きても、適切に判断し、対処すること。	10.8%	21.4%	31.3%	15.9%	16.9%	3.6%
調理	a	時間内に食事を作ること。	34.2%	28.2%	25.3%	6.0%	4.6%	1.7%
	b	利用者の嗜好にあった食事を作ること。	21.9%	33.7%	28.0%	9.9%	4.3%	2.2%
	c	盛りつけの工夫・季節感の演出・複数の献立の提案などを通じて、利用者の「食べる楽しみ」を引き出すこと。	17.6%	31.6%	28.7%	13.7%	6.0%	2.4%
掃除	a	時間内に決められた手順で掃除を行うこと。	42.2%	32.5%	21.2%	2.2%	0.7%	1.2%
	b	利用者とのコミュニケーションを欠かさずに掃除を行うこと。	35.4%	34.5%	23.6%	4.3%	0.5%	1.7%
	c	掃除を通じて住生活の問題を発見し、関係者との連携をはかること。	25.1%	32.0%	28.9%	9.6%	2.4%	1.9%
買い物	a	金額を確認してお金を預かり、買い物が終わったら、商品と価格を説明してから残金を返却すること。	61.0%	18.8%	12.8%	2.4%	3.4%	1.7%
	b	利用者の買い物の希望(何を、どこで、どれだけ、いくらで)を具体化すること。	52.8%	22.7%	15.4%	4.1%	3.1%	1.9%
	c	次回の訪問予定、使用量の見込などを考慮し、買い物の提案を行うこと。	34.5%	26.7%	21.7%	8.0%	7.0%	2.2%

	仕事例	n = 415	確 実 に で き る	実 務 経 験 が あ り か な り で き る	実 務 経 験 が あ り だ い た い で き る	少 し で き る	実 務 経 験 が あ り ほ と ん ど で き な い	実 務 経 験 な し	(無回答)
			90点以上	70～80点	50点前後	20～30点	10点以下		
健康チェック	a	利用者に質問することにより、体調を確認すること。	23.6%	34.2%	26.7%	10.1%	1.7%	3.6%	
	b	介助中の観察(顔色・表情・皮膚や排泄物の色や状態など)を通じて、体調を把握すること。	15.4%	33.0%	32.0%	13.0%	3.9%	2.7%	
	c	利用者の障害・既往歴等をふまえ、リスクを予測して適宜体調を確認すること。	11.3%	26.7%	33.5%	18.8%	6.3%	3.4%	
緊急対応	a	利用者の基礎情報(障害・既往歴・服薬状況・緊急連絡先など)を正確に把握すること。	18.3%	21.7%	33.0%	13.7%	10.6%	2.7%	
	b	緊急連絡が必要な場合に、観察・報告すべき内容を把握し、的確に報告すること。	14.7%	20.5%	31.3%	11.8%	19.0%	2.7%	
	c	利用者の症状に応じ、すみやかに適切な応急処置を行うこと。	8.7%	14.5%	27.5%	18.6%	28.0%	2.9%	
説明	a	必要な情報を利用者・家族に伝えること。	23.1%	24.6%	32.8%	12.8%	3.6%	3.1%	
	b	難しい言葉や専門用語を使わず、利用者・家族に分かる言葉で説明すること。	22.7%	25.1%	33.3%	12.0%	4.3%	2.7%	
	c	利用者の状況(体調・表情など)をみて、説明のタイミングや内容を変えること。	18.6%	24.8%	34.7%	12.8%	6.0%	3.1%	
関係構築	a	挨拶や言葉遣い・服装など基本マナーを守り、随時声かけをするなど、利用者から好感と信頼を持ってもらえるような態度で接すること。	29.2%	32.5%	30.8%	4.3%	0.0%	3.1%	
	b	必要なときにいつでも家族から情報・協力を得られるようにすること。	20.5%	28.9%	36.1%	8.2%	3.1%	3.1%	
	c	自分のやり方・考えをすぐにおしつけず、利用者・家族の理解・行動を待つこと。	28.0%	33.5%	29.2%	5.8%	0.7%	2.9%	
情報収集と判断	a	事務所に自ら求めるなどして、サービス提供に必要な情報を集めること。	21.4%	24.6%	35.2%	13.0%	2.4%	3.4%	
	b	プライバシーに配慮し、利用者・家族に不快感を与えずに必要な情報を集めること。	18.1%	32.3%	31.8%	10.8%	3.1%	3.9%	
	c	利用者・家族の意見だけでなく、客観的な状況を考慮して判断すること。	15.7%	28.7%	34.2%	13.5%	4.3%	3.6%	
協働	a	サービス提供内容だけでなく、利用者の訴えや変化を介護日誌などに記録すること。	26.0%	30.8%	28.4%	9.9%	1.4%	3.4%	
	b	サービス提供責任者・ケアマネジャーなどの関係者に対し、サービス提供上の問題点を報告し、自分の意見を述べること。	22.9%	28.9%	28.7%	10.8%	4.8%	3.9%	
	c	利用者の価値観や生活スタイルにあった生活の実現という観点から、全体としてのサービス提供に関する改善提案を行うこと。	14.7%	26.3%	32.0%	14.7%	8.2%	4.1%	

(大変お疲れさまでした。以降は、それほど時間がかかりませんので、もう少しご協力ください)

問2 あなたは、下表にあげる食事介助など各分野の仕事のそれぞれについて、新人に指導することができますか（それぞれの仕事の具体的な内容は問1と同じです）。「指導経験があり指導できる：3」～「指導経験なし・指導はできない：1」の3段階の中から1つを選び、該当する番号に をつけてください。

n = 415	指導経験があり 指導できる	指導経験はあるが うまく指導できない	指導経験なし・ 指導はできない	(無回答)
食事介助	36.1 %	14.2 %	45.3 %	4.3 %
排泄介助	33.0 %	16.9 %	46.0 %	4.1 %
更衣介助	36.4 %	16.4 %	42.4 %	4.8 %
入浴介助	27.7 %	19.3 %	49.2 %	3.9 %
清拭	30.6 %	16.6 %	47.7 %	5.1 %
ベッドメイク	33.5 %	17.1 %	45.3 %	4.1 %
体位変換	24.8 %	19.0 %	51.3 %	4.8 %
移乗介助	31.1 %	18.3 %	46.0 %	4.6 %
外出介助	37.8 %	14.7 %	43.6 %	3.9 %
調理	40.7 %	16.6 %	38.3 %	4.3 %
掃除	51.6 %	10.8 %	33.3 %	4.3 %
買い物	48.7 %	9.6 %	37.3 %	4.3 %
健康チェック	33.5 %	19.3 %	42.7 %	4.6 %
緊急対応	20.2 %	18.6 %	56.6 %	4.6 %
説明	30.6 %	21.4 %	43.4 %	4.6 %
関係構築	31.8 %	18.3 %	45.8 %	4.1 %
情報収集と判断	28.2 %	21.0 %	46.7 %	4.1 %
協働	31.3 %	21.2 %	43.4 %	4.1 %

これまでの職業経歴について

問3 初めて介護の仕事に応募した当時、あなたは何をしていましたか。該当する番号 1つ に をつけてください。 n = 415

1. 正社員として働いていた	9.2 %	4. 専業主婦だった	46.3 %
2. パートなど非正社員として働いていた	32.8 %	5. 学生で、働いていなかった	1.2 %
3. 家業に従事していた	7.0 %	(無回答)	3.6 %

問4 介護の仕事の経験についておうかがいします。枠内に数字を記入してください。 n = 415

a) 今の勤務先での経験年数

約 年 カ月
有効 398、無記入 17
 平均 3 年 1 ヶ月
 最小値 0 年 0 ヶ月 / 最大値 18 年 0 ヶ月

b) 以前の勤務先を含めたこれまでの通算経験年数

約 年 カ月
有効 380、無記入 35
 平均 4 年 0 ヶ月
 最小値 0 年 1 ヶ月 / 最大値 22 年 5 ヶ月

(今の勤務先の前に介護の仕事経験がない場合は、a) と同じ年数を記入してください)

c) これまで介護した利用者の延べ人数

約 人

(時間や回数の多少にかかわらず、介護を担当したことがある利用者の通算人数を回答してください。以前の勤務先も含めてください)

問5 あなたはこれまで(以前の勤務先も含めて)在宅・施設のどちらで仕事をしてきましたか。該当する番号 1つ に をつけてください。 n = 415

1. 在宅のみ	74.9 %	4. 在宅もあるが施設が主	5.1 %
2. 施設もあるが、在宅が主	11.8 %	5. 施設のみ	1.7 %
3. 在宅と施設を同程度	2.9 %	(無回答)	3.6 %

問6 あなたがこれまで(以前の勤務先も含めて)経験してきた介護の仕事は、どのようなものが多いですか。該当する番号 1つ に をつけてください。 n = 415

1. 身体介護のみを経験してきた	2.2 %
2. 家事援助もあるが、身体介護を主に経験してきた	13.7 %
3. 身体介護と家事援助を同程度に経験してきた	35.7 %
4. 身体介護もあるが、家事援助を主に経験してきた	41.0 %
5. 家事援助のみを経験してきた	4.1 % (無回答) 3.4 %

現在の所属先や勤務状況について

問7 あなたが現在所属（登録）している事業者を選んだ理由を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) 最もあてはまるもの1つ

< 選択肢 >

n = 415

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1. 介護に対する考え方に共感したから	54.5 %	21.4 %	10. 職場の人間関係が良さそうだから	33.7 %	3.4 %
2. 勤務地が近いから	42.9 %	8.9 %	11. 組織風土が自分に合いそうだから	23.9 %	5.1 %
3. 自分の都合にあわせて勤務時間が決められるから	65.1 %	18.6 %	12. その事業者の社会的地位が高いから	23.4 %	4.3 %
4. 勤務時間が短いから	13.3 %	0.5 %	13. 社会や地域に貢献しているから	26.5 %	6.7 %
5. 休日が多いから	1.7 %	0.0 %	14. その事業者の人が熱心に入社をすすめてくれたから	7.2 %	2.4 %
6. 給与・賞与などの待遇がよいから	3.4 %	1.0 %	15. 現在の事業者しか就職できなかったから	1.9 %	1.4 %
7. 成果・能力で給与や昇進が決まるから	1.2 %	0.2 %	16. その他	13.5 %	7.7 %
8. 研修が充実しているから	39.3 %	6.5 %	(具体的に:)		
9. 家族や知人がすすめてくれたから	14.5 %	3.1 %	17. 特別な理由はない	0.5 %	0.5 % (無回答) 1.7 % 8.2 %

問8 あなたの雇用形態についておうかがいします。

a) 正社員ですか (は 1 つ)

n = 415

1. 正社員である 4.6 % 問9に進んでください

2. 正社員ではない 90.6 % (無回答) 4.8 %

「2. 正社員ではない」と回答した方のみにおうかがいします。

→ b) あなたが働いている週当たりの労働時間は、正社員と同じですか (は 1 つ) n = 376

1. 正社員と全く同じ 1.3 % 3. 正社員より短い 75.8 %

2. 正社員とほぼ同じ 5.6 % (無回答) 17.3 %

→ c) 勤務先に希望を登録しておき、仕事があるときに出勤する登録型の介護職ですか (は 1 つ) n = 376

1. 登録型の介護職である 87.5 % 3. わからない 4.8 %

2. 登録型の介護職ではない 6.9 % (無回答) 0.8 %

問9 あなたの過去1カ月間の勤務状況についておうかがいします。 n = 415

a) 過去1カ月間の勤務日数 約 日
 b) 過去1カ月間に介護した利用者の延べ人数 約 人

有効 397、無回答 18
 平均 14.6 日
 最小値 0 日/最大値 30 日

c) 過去1カ月間に担当した介護の仕事内容 (は 1 つ)

1. 身体介護のみ	1.7 %	4. 家事援助が主	28.9 %
2. 身体介護が主	9.6 %	5. 家事援助のみ	6.0 %
3. 身体介護と家事援助が同程度	48.0 %	(無回答)	5.8 %

d) 1件あたりの平均訪問(滞在)時間 時間 分
 有効 393、無回答 22
 平均 2 時間 35 分
 最小値 1 時間 0 分/最大値 8 時間 0 分

問10 あなたは普通1週間に、つぎの仕事にどの程度の時間を使っていますか。賃金の支払いの有無に関係なく、仕事をおこなっている時間を枠内に記入してください(休憩時間は除く)

a) 訪問先での介護(身体介護・家事援助とも)時間の1週間の合計 時間 分
 b) a)に伴う報告書作成・打ち合わせ・移動時間の1週間の合計 時間 分

n = 415

a) 有効 391、無回答 24
 平均 12 時間 18 分
 最小値 1 時間 0 分/最大値 51 時間 0 分

b) 有効 372、無回答 43
 平均 4 時間 43 分
 最小値 0 時間 0 分/最大値 35 時間 0 分

問11 あなたが介護の仕事をしている時間帯を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) 仕事をするところがある時間帯すべて
 b) 仕事をするところが多い時間帯 1 つ

< 選択肢 >

n = 415

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1. 早朝(午前5時から8時までの間)	4.3 %	0.0 %	5. 夜(午後8時から10時までの間)	6.0 %	0.2 %
2. 午前中(午前8時から正午までの間)	86.3 %	43.9 %	6. 深夜(午後10時から午前5時までの間)	2.7 %	1.2 %
3. 午後(正午から午後5時までの間)	85.1 %	41.4 %	7. 特に決まっていない	0.7 %	0.7 %
4. 夕方(午後5時から8時までの間)	32.5 %	3.6 %	(無回答)	3.4 %	8.9 %

問 12 あなたの給料は、どのように支払われていますか。該当する番号 1 つに をつけ、その金額を記入してください。

「1. 時間給」 n = 368

問 12 SA n = 415 1. 時間給 88.7 % 2. 月給 5.3 % 3. その他 1.4 % (無回答) 4.6 %	1. 時間給	ア) 身体介護 1時間あたり		円	ア) 身体介護 有効 251、無回答 117 平均 1,254.0 円/最小値 800 円/最大値 2,500 円
		イ) 家事援助 1時間あたり		円	イ) 家事援助 有効 300、無回答 68 平均 961.2 円/最小値 630 円/最大値 1,500 円
		ウ) 複 合 1時間あたり		円	ウ) 複合 有効 266、無回答 102 平均 1,099.3 円/最小 800 円/最大 1,600 円
		エ) 区分なし 1時間あたり		円	エ) 区分なし 有効 69、無回答 299 平均 959.1 円/最小 500 円/最大 4,800 円
	2. 月給	1カ月あたり			円 (諸手当・交通費除く)
	3. その他	例えば「日給で1日 8,000 円」などと具体的に記入してください			「2. 月給」 n = 22 有効 22、無回答 0 平均 173,165.9 円 最小値 30,000 円/最大値 350,000 円
		()	

問 13 あなたの先月の税込み月収(交通費除く)はいくらでしたか。枠内に金額を記入してください。なお、残業手当のある方は、その収入を入れてお答えください。

--	--	--	--	--	--	--	--

円 n = 415 有効 385、無回答 30
平均 60,495.5 円
最小値 0 円/最大値 370,000 円

問 14 あなたは現在、年収が一定額を超えないように労働時間などを調整して働いていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。

n = 415

1. 調整している	29.2 %	3. わからない	4.8 %
2. 調整していない	63.4 %	(無回答)	2.7 %

働き方や仕事に関する希望について

問 15 あなたは、働く日数や時間について希望がありますか。該当する番号 1 つに をつけてください。

n = 415

1.今のままでよい	61.2 %	3.減らしたい	5.5 %	(無回答) 2.4 %
2.増やしたい	25.5 %	4.日数や時間に関する希望はない	5.3 %	

問 16 今後、あなたはどのような介護の仕事を経験していきたいと考えていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。

n = 415

1. 身体介護のみを経験していきたい	1.4 %
2. 身体介護を主に経験していきたい	23.4 %
3. 身体介護と家事援助を同程度に経験していきたい	57.8 %
4. 家事援助を主に経験していきたい	8.9 %
5. 家事援助のみを経験していきたい	1.7 %
6. わからない	3.6 % (無回答) 3.1 %

介護の仕事をする上で必要な知識や技術、能力開発について

問 17 あなたが現在お持ちの資格のすべてに をつけてください。

	問 17MA n = 415	問 18_2_2LA n = 263		問 17MA n = 415	問 18_2_2LA n = 263
1. ホームヘルパー1級	7.0 %	20.5 %	9. 保育師(保父、保母)	5.3 %	3.4 %
2. ホームヘルパー2級	85.5 %	3.4 %	10. 理学療養士・作業療養士	0.0 %	5.3 %
3. ホームヘルパー3級	8.9 %	0.8 %	11. 管理栄養士・栄養士	5.1 %	4.2 %
4. 介護福祉士	6.7 %	55.5 %	12. 調理師	3.9 %	5.7 %
5. ケアマネジャー	1.9 %	43.7 %	13. 教員	14.2 %	0.4 %
6. 社会福祉士	0.2 %	8.4 %	14. その他の医療・介護・福祉関連の公的資格	8.4 %	6.1 %
7. 看護師・准看護師	4.3 %	1.9 %	(具体的に:)		
8. 保健師	0.2 %	0.8 %	(無回答)	2.9 %	0.0 %

問 18 問 17 にあげた資格の中で、今後あなたが取得したいと考えているものはありますか。該当する番号 1 つに をつけ、取得したい資格がある方は、その資格についてもお答えください。

1. 取得したい資格はない n = 415 1. ない 31.3 % 2. ある 63.4 % (無回答) 5.3 %

2. 取得したい資格がある 取得したい資格を問 17 の資格番号で(2つまで)

 問 17 右列参照

問 19 研修などの教育訓練についておうかがいします。以前の勤務先も含めてお答えください。
 (A 欄) 下表の a.b.c. にあげるような教育訓練を受けましたか (は 1 つ)
 (B 欄) 受けた場合、それは役立っていますか (は 1 つ)

教育訓練の例	A 欄 (n = 415)			B 欄					B 欄の n
	受けていない	受けた	無回答)	役立っている	まあ役立っている	いない	あまり役立っていない	無回答)	
a. 初期研修(採用時の基礎的な訓練)	14.2 %	80.2 %	5.5 %	57.4 %	36.0 %	5.1 %	0.6 %	0.9 %	n = 333
b. 実務の中での上司・同僚からの指導	9.2 %	83.9 %	7.0 %	64.7 %	30.5 %	3.2 %	0.3 %	1.4 %	n = 348
c. 日常の仕事を離れた研修や講習会	11.1 %	84.6 %	4.3 %	56.7 %	36.2 %	6.0 %	0.3 %	0.9 %	n = 351

問 20 介護の仕事をする上で必要な知識や技術についておうかがいします。

(A 欄) あなたは、下表にあげる知識や技術を習得するためには、実務経験だけでなく、研修や講習会が不可欠だと思いますか。1～12 のうち研修や講習会が不可欠とお考えのものすべてに をつけてください。

(B 欄) 下表にあげる知識や技術のなかで、あなたが身につけたいと思うものはありますか。1～12 のうち該当する番号に 3 つまで をつけてください。特に身につけたい知識や技術がない場合は、選択肢 13 に をつけてください。

n = 415

< 選択肢 >	A 欄	B 欄
	不可欠なもの 研修や講習会が 習得のために すべて	身につけたい 知識や技術 3 つまで
より高度な介護技術	72.5 %	56.9 %
高齢者・障害者の心理や生理に関する知識	79.8 %	32.5 %
高齢者・障害者との接し方に関する知識・技術	74.9 %	33.0 %
高齢者・障害者の家族との接し方に関する知識・技術	61.2 %	13.5 %
痴呆症状のある利用者への対応に関する知識・技術	82.4 %	48.4 %
福祉用具に関する知識	71.3 %	12.8 %
医療・保健の知識	68.7 %	30.8 %
介護保険とその動向に関する知識	64.3 %	21.0 %
勤務する地域の福祉資源に関する知識	51.3 %	11.6 %
円滑なチームワークのために必要な知識・技術	48.7 %	8.0 %
リーダーに求められる知識・技術	31.8 %	3.9 %
その他(具体的に：)	3.9 %	2.2 %
特に身につけたい知識や技術はない		1.7 %
(無回答)	7.5 %	2.7 %

問 21 あなたは、おもに能力開発に関連して、現在所属（登録）している事業者に対して、つぎのような希望を持っていますか。該当する番号すべてに をつけてください。 n=415

1. 介護の能力を適切に評価する仕組みを作ること(能力の違いを賃金に反映させる等)	28.2 %
2. 介護の能力に見合った仕事に配置すること	30.6 %
3. 働き方や仕事内容について上司と相談する機会を設けること(増やすこと)	39.8 %
4. 実務の中で、ベテランから指導を受ける機会を設けること(増やすこと)	48.0 %
5. 有料の研修や講習会を開くこと(増やすこと)	10.4 %
6. 無料の研修や講習会を開くこと(増やすこと)	51.8 %
7. 施設での介護を経験する機会を設けること	20.5 %
8. 在宅での介護を経験する機会を設けること	18.1 %
9. 1. ~ 8. のような希望は持っていない	6.7 %
(無回答)	5.8 %

問 22 あなたの介護の仕事についての能力を高めた経験について、自由に記入してください。

働くことや介護の仕事について

問 23 あなたが働いている理由は何ですか。最もあてはまるもの 1つ に をつけてください。n = 415

1.生活を維持するため	9.2 %	5.生きがい・社会参加のため	42.9 %
2.家計の足しにするため	14.2 %	6.余暇時間を利用するため	1.7 %
3.資格・技能を活かすため	20.5 %	7.子供に手がかからなくなったから	1.7 %
4.以前の就業経験を活かすため	1.9 %	8.その他(具体的に:)	3.9 %
		(無回答)	4.1 %

問 24 あなたが介護の仕事に就いた理由を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるもの すべて

b) 最もあてはまるもの 1つ

< 選択肢 >

n = 415

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1.持っている資格を活かすため	56.4 %	10.1 %	8.社会のために役立ちたいから	31.6 %	5.3 %
2.これまでの家事や介護の経験を生かせるから	34.9 %	3.9 %	9.生活を維持するため	17.8 %	3.4 %
3.親や家族の介護などに役立つから	53.7 %	11.6 %	10.家計の足しにするため	30.8 %	2.7 %
4.自分も将来利用するかもしれないから	38.3 %	3.6 %	11.就職しやすかったから	9.9 %	1.0 %
5.介護の知識や技能を身につけたかったから	48.7 %	4.3 %	12.自分の都合のよい時間に働けるから	53.7 %	7.0 %
6.介護や福祉の仕事に関心があったから	52.5 %	12.8 %	13.その他	4.3 %	2.9 %
7.生きがいや社会参加のため	59.3 %	19.8 %	(具体的に:)		
			14.特別な理由はない	0.2 %	0.2 %
			(無回答)	2.7 %	11.6 %

問 25 あなたは、現在所属(登録)している事業者を辞めるつもりがありますか。該当する番号 1つ に をつけてください。n = 415

1.近いうちにやめるつもりがある	3.6 %	3.やめるつもりはまったくない	22.4 %
2.当分やめるつもりはない	57.3 %	4.わからない	14.0 % (無回答) 2.7 %

問 26 今の事業者を辞めるかどうかは別にして、今後も介護の仕事が続けたいと思いますか。該当する番号 1つ に をつけてください。n = 415

1.できるだけ続けたい	66.0 %	3.機会があれば、他の仕事に変わりたい	1.9 %
2.しばらくは続けたい	28.4 %	4.できるだけ早く、他の仕事に変わりたい	0.5 %
		(無回答)	3.1 %

あなた自身について

問 27 あなたご自身についておうかがいします。

a) 性別 (は 1 つ)

n = 415

1. 男性	1.9 %	2. 女性	94.7 %	(無回答)	3.4 %
-------	-------	-------	--------	-------	-------

b) 年齢

歳

n = 415 有効 399、無回答 16
平均 49.6 歳
最小値 26 歳 / 最大値 77 歳

c) 最終学歴 (は 1 つ)

n = 415

1. 中学・旧制小学・高小	2.9 %	4. 短大・高専・旧制高校	22.4 %
2. 高校・旧制中学・女学校	40.5 %	5. 大学・大学院	17.8 %
3. 専修(専門)学校	12.8 %	(無回答)	3.6 %

d) 社会福祉や介護福祉など福祉関係の大学や専門学校で勉強した経験 (通信教育を含む) の有無 (は 1 つ。看護、医療、保育関係の学校は除きます)

n = 415

1. ある(現在、勉強中を含む)	13.7 %	2. ない	81.7 %	(無回答)	4.6 %
------------------	--------	-------	--------	-------	-------

e) 配偶者 (は 1 つ)

n = 415

1. いる	79.3 %	2. いない	17.3 %	(無回答)	3.4 %
-------	--------	--------	--------	-------	-------

f) 世帯で最も生活費を負担している者 (は 1 つ)

n = 415

1. あなたご自身	14.2 %	2. あなた以外の方	81.9 %	(無回答)	3.9 %
-----------	--------	------------	--------	-------	-------

g) お住まい

都・道・府・県

n = 415

北海道	6.7 %	宮城県	7.0 %	埼玉県	0.5 %	千葉県	0.2 %
東京都	9.6 %	神奈川県	36.6 %	石川県	4.6 %	愛知県	4.8 %
三重県	0.2 %	大阪府	7.0 %	兵庫県	4.6 %	奈良県	0.2 %
岡山県	4.8 %	広島県	3.9 %	福岡県	6.0 %	無回答	3.1 %

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

資料2 在宅介護ヘルパーの仕事と能力に関するアンケート
(『F社ヘルパー調査』)

調査実施概要

【調査主体】

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門「在宅介護ヘルパーの能力開発と人事管理に関する研究会」

【調査対象と調査数】

株式会社 F 社 35 事業所において 2004 年 9 月に稼働した登録型ヘルパー全員
調査数は 3,334（配布数 3,367、うち不着 33）

【調査時期】

2004 年 11 月

【調査方法】

質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配票・回収方法】

郵便留置、郵送回収（回答者が直接投函、返送先は東京大学社会科学研究所）

【回収数】

有効回収数 1,450（有効回答率 43.5%）

在宅介護ヘルパーの仕事と能力に関するアンケート

平成 16 年 11 月

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門では、「在宅介護ヘルパーの能力開発と人事管理に係わる研究会」を設置し、介護の仕事と能力の対応モデルを示すとともに、能力開発型の人事処遇制度を提案することを目的として、調査研究を進めています。

このアンケートは、在宅介護ヘルパーの皆さまを対象に、仕事の内容、仕事を行う能力、仕事に対する意識などをおうかがいし、介護サービスに携わる人の視点からみて魅力ある人事処遇制度のあり方を検討するための基礎資料とするものです。

お忙しいなかたいへん恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。この調査の結果については平成 17 年 1 月号の社内報にてご報告の予定です。

なお、この調査は無記名式で、ご記入いただいた回答結果は、統計的に処理いたしますので、個々の回答が特定されることはございません。どうぞありのままをご記入ください。

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門
「在宅介護ヘルパーの能力開発と人事管理に係わる研究会」
佐藤 博樹（東京大学社会科学研究所 教授）
大木 栄一（職業能力開発総合大学校 助教授）
堀田 聡子（東京大学社会科学研究所 助手）

ご記入にあたってのお願い

お手数ですが、すべての質問についてご記入ください。

ご記入は黒または青のボールペン、万年筆、濃い鉛筆をご使用ください。

数字での回答は、直接、 の中に記入してください。回答項目が用意されている場合は、あてはまる項目の番号に 印をつけてください。問によっては、回答を自由にご記入頂くものもあります。また、「その他（ ）」にあてはまる場合は、ご面倒でもなるべく詳しくご記入ください。

ご記入頂きましたアンケート用紙は、返信用封筒に入れ、11 月 12 日（金）までに郵便ポストに投函してください。

ご回答にあたって不明な点がありましたら、下記までご連絡ください（お問い合わせ受付時間は月～金曜日の 10 時～17 時とさせていただきます）。

【調査の趣旨・目的等について】

株式会社 F 社 部 課（担当： ） 電話

【設問の内容、記入方法等について】

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究部門室（担当：堀田） 電話 03-5841-4875

介護の仕事に係わる職業能力について

問1 あなたは、下表にあげる食事介助など介護各分野のそれぞれの仕事 a,b,c を、ひとりで（同行指導や家族の指示なしに）どの程度できますか。「実務経験があり確実にできる：5」～「実務経験なし・ほとんどできない：1」の5段階の中から1つを選び、該当する番号にをつけてください。

	仕事例	n = 1,450					(無回答)
		確実にできる 90点以上	かなりできる 実務経験があり 70～80点	だいたいできる 実務経験があり 50点前後	少しできる 実務経験があり 20～30点	ほとんどできない・ 実務経験なし 10点以下	
食事介助	a 食べやすいよう食事をセッティングし、利用者の身体状況にあった姿勢を確保すること。	20.3%	23.2%	28.6%	13.9%	13.0%	1.1%
	b 嚥下・咀嚼状態を見ながら利用者のペースにあわせて介助すること。	17.0%	21.1%	26.0%	13.8%	20.5%	1.6%
	c 嚥下障害や硬直、痴呆など、通常の摂食が困難な利用者の身体・精神状況に合わせた介助をすること。	11.3%	16.1%	23.7%	15.2%	32.1%	1.6%
排泄介助	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら利用者の排泄の見守り・一部介助を行うこと。	25.5%	24.1%	23.0%	12.1%	13.9%	1.4%
	b ポータブルトイレでの排泄介助やおむつ着脱を行うこと。	22.9%	22.8%	22.2%	11.6%	19.1%	1.4%
	c 利用者の排泄パターンを把握し、状況にあわせた排泄介助を行うこと。	17.0%	21.0%	25.2%	13.4%	21.5%	1.9%
更衣介助	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら利用者の更衣の見守りを行うこと。	28.0%	26.7%	24.0%	10.6%	9.0%	1.8%
	b 麻痺や硬直などを考慮し、無理のない着脱方法を工夫すること。	17.5%	25.3%	26.1%	13.9%	15.5%	1.7%
	c 痴呆や精神障害がある利用者に対し、適宜声かけをしながら更衣介助を行うこと。	17.7%	22.3%	23.9%	11.2%	22.6%	2.2%
入浴介助	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら利用者の入浴・シャワー浴の見守りを行うこと。	24.4%	24.1%	20.1%	10.1%	19.6%	1.7%
	b 麻痺や硬直がある利用者からの指示に従った入浴介助を行うこと。	14.7%	17.2%	20.1%	10.2%	36.0%	1.8%
	c 転倒につながる危険を予測し、常に利用者と自分の体勢の安定・安全に配慮すること。	17.2%	22.4%	22.5%	11.7%	24.8%	1.4%
清拭	a 環境を整え、必要物品を準備して、羞恥心に配慮しながら部分清拭を行うこと。	24.9%	22.6%	24.8%	10.3%	15.7%	1.6%
	b 湯温と体温を確保しながら手早く全身清拭を行うこと。	18.9%	22.1%	24.4%	12.2%	20.7%	1.7%
	c 障害の状況だけでなく、当日の体調を考慮して清拭方法を変えること。	16.1%	21.2%	25.5%	12.2%	22.8%	2.2%
ベッドメイク	a 空ベッドで、シーツにしわをつくらず、寝具の中心線をあわせてベッドメイクを行うこと。	25.4%	21.4%	24.8%	14.9%	12.1%	1.2%
	b 利用者がベッドにいる状態でベッドメイクを行うこと。	12.8%	13.2%	19.4%	15.5%	37.4%	1.7%
	c 利用者がベッドにいて、医療処置が行われている状態でベッドメイクを行うこと。	6.3%	8.4%	13.8%	8.9%	60.6%	1.9%

	仕事例	n = 1,450	確実にできる	かなりできる	実務経験があり だいたいできる	実務経験があり 少しいける	実務経験なし・ ほとんどできない	(無回答)
			90点以上	70~80点	50点前後	20~30点	10点以下	
体位変換	a	体位を変換し、安定した体位を確保すること。	14.1%	19.0%	24.6%	16.0%	24.7%	1.7%
	b	床 ^{とこ} ずれ・麻痺に配慮し、利用者に苦痛を与えずに体位変換すること。	9.4%	17.1%	22.8%	17.4%	31.8%	1.5%
	c	利用者の身体・精神状況にあわせ、適切なタイミングで、利用者の安楽を確保しながら体位変換を行い、床ずれ予防や気分転換を図ること。	9.4%	16.3%	23.7%	16.3%	33.0%	1.4%
移乗介助	a	車椅子を適切な場所にセッティングし、利用者のベッド 車椅子の移乗を見守ること。	22.4%	23.2%	23.5%	13.0%	16.0%	1.9%
	b	利用者の身体状況にあった方法で、タイミングをはかって移乗介助を行うこと。	19.5%	24.1%	25.1%	13.4%	16.1%	1.8%
	c	利用者の残存能力を維持・活用できるよう、適宜声かけをしながら移乗介助を行うこと。	19.2%	24.8%	25.9%	12.4%	16.1%	1.4%
外出介助	a	安全な方法・経路を選んで外出介助すること。	27.9%	29.1%	23.4%	9.5%	8.3%	1.7%
	b	利用者の希望だけでなく、当日の天候・体調等を考慮して外出の提案を行うこと。	27.0%	27.6%	23.7%	10.2%	10.1%	1.4%
	c	経路と利用者の身体状況の両面からリスクを常に予測して回避し、万が一予想外の出来事が起きても、適切に判断し、対処すること。	14.1%	24.4%	28.6%	14.7%	16.5%	1.7%
調理	a	時間内に食事を作ること。	40.1%	25.7%	21.3%	7.3%	4.3%	1.3%
	b	利用者の嗜好にあった食事を作ること。	29.0%	27.5%	27.2%	10.1%	5.2%	1.0%
	c	盛りつけの工夫・季節感の演出・複数の献立の提案などを通じて、利用者の「食べる楽しみ」を引き出すこと。	25.2%	25.8%	26.5%	14.3%	7.0%	1.2%
掃除	a	時間内に決められた手順で掃除を行うこと。	49.9%	29.0%	16.7%	2.2%	0.8%	1.4%
	b	利用者とのコミュニケーションを欠かさずに掃除を行うこと。	41.7%	32.4%	20.3%	3.8%	1.0%	0.8%
	c	掃除を通じて住生活の問題を発見し、関係者との連携をはかること。	31.5%	29.3%	26.8%	7.1%	3.5%	1.7%
買い物	a	金額を確認してお金を預かり、買い物が終わったら、商品と価格を説明してから残金を返却すること。	64.4%	18.7%	12.7%	1.2%	2.1%	0.9%
	b	利用者の買い物の希望(何を、どこで、どれだけ、いくらで)を具体化すること。	60.2%	20.9%	13.3%	1.7%	2.7%	1.2%
	c	次の訪問予定、使用量の見込などを考慮し、買い物の提案を行うこと。	39.4%	27.6%	20.3%	5.0%	6.5%	1.1%

	仕事例	n = 1,450	確実にできる	かなりできる	実務経験が ありたい ことができる	実務経験が あり 少し できる	実務経験が なし・ ほとんど できない	(無回答)
			90点以上	70~80点	50点前後	20~30点	10点以下	
健康チェック	a	利用者に質問することにより、体調を確認すること。	29.2 %	34.5 %	26.2 %	6.3 %	2.2 %	1.7 %
	b	介助中の観察(顔色・表情・皮膚や排泄物の色や状態など)を通じて、体調を把握すること。	20.9 %	32.3 %	30.5 %	11.4 %	3.7 %	1.2 %
	c	利用者の障害・既往歴等をふまえ、リスクを予測して適宜体調を確認すること。	15.5 %	27.9 %	32.7 %	14.8 %	7.1 %	2.0 %
緊急対応	a	利用者の基礎情報(障害・既往歴・服薬状況・緊急連絡先など)を正確に把握すること。	18.3 %	25.2 %	31.9 %	13.5 %	9.0 %	2.1 %
	b	緊急連絡が必要な場合に、観察・報告すべき内容を把握し、的確に報告すること。	18.3 %	24.1 %	27.7 %	12.5 %	15.7 %	1.7 %
	c	利用者の症状に応じ、すみやかに適切な応急処置を行うこと。	10.2 %	18.5 %	25.8 %	16.1 %	27.1 %	2.3 %
説明	a	必要な情報を利用者・家族に伝えること。	26.1 %	29.7 %	28.6 %	9.4 %	4.2 %	2.0 %
	b	難しい言葉や専門用語を使わず、利用者・家族に分かる言葉で説明すること。	26.0 %	29.2 %	28.6 %	9.1 %	5.4 %	1.7 %
	c	利用者の状況(体調・表情など)をみて、説明のタイミングや内容を変えること。	21.9 %	28.8 %	29.2 %	11.1 %	6.3 %	2.7 %
関係構築	a	挨拶や言葉遣い・服装など基本マナーを守り、随時声かけをするなど、利用者から好感と信頼を持ってもらえるような態度で接すること。	37.2 %	35.1 %	22.4 %	3.9 %	0.1 %	1.2 %
	b	必要なときにいつでも家族から情報・協力を得られるようにすること。	26.6 %	32.5 %	28.6 %	7.4 %	3.0 %	2.0 %
	c	自分のやり方・考えをすぐにおしつけず、利用者・家族の理解・行動を待つこと。	32.6 %	34.0 %	26.1 %	4.6 %	1.0 %	1.6 %
情報収集と判断	a	事務所に自ら求めるなどして、サービス提供に必要な情報を集めること。	22.1 %	30.1 %	31.7 %	10.8 %	3.4 %	1.9 %
	b	プライバシーに配慮し、利用者・家族に不快感を与えずに必要な情報を集めること。	21.6 %	31.9 %	30.8 %	10.3 %	3.7 %	1.8 %
	c	利用者・家族の意見だけでなく、客観的な状況を考慮して判断すること。	17.8 %	31.9 %	32.6 %	11.7 %	4.1 %	2.1 %
協働	a	サービス提供内容だけでなく、利用者の訴えや変化を介護日誌などに記録すること。	30.3 %	31.0 %	28.1 %	7.7 %	1.7 %	1.3 %
	b	サービス提供責任者・ケアマネジャーなどの関係者に対し、サービス提供上の問題点を報告し、自分の意見を述べること。	21.0 %	30.0 %	29.2 %	11.9 %	6.1 %	1.8 %
	c	利用者の価値観や生活スタイルにあった生活の実現という観点から、全体としてのサービス提供に関する改善提案を行うこと。	15.4 %	27.4 %	31.9 %	13.7 %	9.4 %	2.2 %

(大変お疲れさまでした。以降は、それほど時間がかかりませんので、もう少しご協力ください)

ホームヘルパーの仕事の範囲について

問2 介護保険の訪問介護サービスにおけるホームヘルパーの仕事の範囲についておうかがいします。下表にあげる仕事のうち（A欄）利用者からの求めがあっても事業所から禁止されているもの、（B欄）あなたが実施した経験があるもの、のそれぞれについて、該当する番号すべてに をつけてください。

n = 1,450

< 選択肢 >	A欄	B欄		A欄	B欄
	禁止されている	経験がある		禁止されている	経験がある
湿布の交換	48.6 %	50.6 %	利用者の留守宅の掃除	76.0 %	10.4 %
たんの吸引	75.6 %	4.6 %	庭掃除、植木の手入れ	68.5 %	28.6 %
床ずれの処置	64.5 %	19.2 %	買い物でのお金の立て替え	75.2 %	14.6 %
入院中の付き添い	66.3 %	8.7 %	利用者宅で利用者とともにお茶を飲む	60.6 %	59.9 %
入院中のお見舞い	70.1 %	10.5 %	あなたの電話番号を教える	79.4 %	14.7 %
家族の食事の準備	66.3 %	36.3 %	利用者の預金通帳の管理	81.2 %	0.9 %

これまでの職業経歴などについて

問3 初めて介護の仕事に応募した当時、あなたは何をしていましたか。該当する番号 1 つに をつけてください。

n = 1,450

1. 正社員として働いていた	10.8 %	4. 専業主婦だった	34.8 %
2. パートなど非正社員として働いていた	44.2 %	5. 学生で、働いていなかった	0.8 %
3. 家業に従事していた	7.2 %	6. その他(具体的に:)	0.7 %
		(無回答)	1.5 %

問4 あなたが介護の仕事に就いた理由を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの1つ

< 選択肢 >

n = 1,450

	a)MA	b)SA		a)MA	b)SA
1. 持っている資格を活かすため	39.0 %	5.1 %	10. 生活を維持するため	24.4 %	6.5 %
2. 資格取得・キャリアアップのため	33.2 %	4.4 %	11. 家計の足しにするため	35.6 %	5.5 %
3. これまでの家事や介護の経験を生かせるから	41.8 %	5.7 %	12. 就職しやすかったから	14.9 %	1.5 %
4. 親や家族の介護などに役立つから	61.2 %	15.2 %	13. 自分の都合のよい時間に働けるから	59.3 %	9.4 %
5. 自分も将来利用するかもしれないから	37.0 %	2.3 %	14. まとまった時間働けるから	3.0 %	0.2 %
6. 介護の知識や技能を身につけたかったから	61.8 %	8.0 %	15. その他	6.1 %	3.5 %
7. 介護や福祉の仕事に関心があったから	53.1 %	14.2 %	(具体的に:)		
8. 生きがいや社会参加のため	44.9 %	9.9 %	16. 特別な理由はない	0.0 %	0.0 %
9. 社会のために役立ちたいから	38.2 %	5.5 %	(無回答)	0.8 %	3.0 %

問5 あなたが現在所属(登録)している事業者(F社)を選んだ理由を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの1つ

< 選択肢 >

n = 1,450

	a)MA	b)SA		a)MA	b)SA
1. やりたい職種・仕事内容だから	44.3 %	16.3 %	12. 組織風土が自分にあいそうだから	7.7 %	0.8 %
2. 介護に対する考え方に共感したから	18.1 %	4.8 %	13. 規模や知名度など社会的地位が高いから	11.8 %	1.9 %
3. 勤務地が近いから	65.1 %	24.8 %	14. 社会や地域に貢献しているから	10.8 %	1.0 %
4. 自分の都合にあわせて勤務時間が決められるから	57.9 %	13.8 %	15. 優れた経営者がいるから	4.5 %	0.4 %
5. 勤務時間が短いから	10.3 %	0.5 %	16. 急成長しているから	2.6 %	0.2 %
6. 休みが多いから	1.1 %	0.0 %	17. 以前お世話になったから	2.3 %	1.0 %
7. 給与・賞与などの待遇がよいから	2.4 %	0.2 %	18. 熱心に入社を勧められたから	2.0 %	0.7 %
8. 成果・能力で給与や昇進が決まるから	0.3 %	0.0 %	19. F社にしか就職できなかったから	2.2 %	0.6 %
9. 研修が充実しているから	31.4 %	8.3 %	20. その他	11.9 %	8.8 %
10. 家族や知人の勧めや紹介があったから	20.3 %	9.7 %	(具体的に:)		
11. 職場の人間関係が良さそうだから	12.3 %	1.9 %	21. 特別な理由はない	0.3 %	0.3 %
			(無回答)	1.1 %	3.9 %

問6 あなたはF社で勤務を始める際に取り交わした雇入契約書について、内容の説明を受けましたか。またそれを理解していますか。該当する番号1つに をつけてください。 n = 1,450

1. 説明を受け、内容を理解した	73.3 %	4. 説明を受けておらず、内容を理解して いない	1.2 %
2. 説明を受けたが、理解できないところもあった	15.3 %	5. 雇入契約書が何のことだかわからない	0.9 %
3. 説明は受けていないが、内容は理解した	3.2 %	(無回答)	6.0 %

問7 介護の仕事の経験についておうかがいします。枠内に数字を記入してください。 n = 1,450

- a) F社を含め、これまでの介護の仕事の
通算経験年数 約 年 月 有効 1,411、無回答 39
平均 3年4ヶ月
最小値 0年1ヶ月/最大値 36年10ヶ月
- b) うち、ホームヘルパーとしての通算経験年数
約 年 月 有効 1,424、無回答 26
平均 2年9ヶ月
最小値 0年1ヶ月/最大値 20年5ヶ月
(他の事業者での経験年数を含めて)
- c) うち、F社でのホームヘルパーとしての
通算経験年数 約 年 月 有効 1,429、無回答 21
平均 2年5ヶ月
最小値 0年1ヶ月/最大値 32年0ヶ月
- d) これまで介護した利用者ののべ人数 約 人
(時間や回数の多少にかかわらず、介護を担当したことがある利用者ののべ人数を回答してください。他の事業者での経験も含めてください)

問8 あなたはこれまで(他の事業者での経験も含めて)在宅・施設のどちらで仕事をしてきましたか。該当する番号1つに をつけてください。 n = 1,450

1. 在宅のみ	86.3 %	4. 在宅もあるが施設が主	3.3 %
2. 施設もあるが、在宅が主	6.0 %	5. 施設のみ	0.8 %
3. 在宅と施設を同程度	2.0 %	(無回答)	1.5 %

問9 あなたがこれまで(他の事業者での経験も含めて)経験してきたホームヘルパーとしての介護の仕事は、どのようなものが多いですか。該当する番号1つに をつけてください。 n = 1,450

1. 身体介護のみ	1.3 %	4. 身体介護もあるが、生活援助が主	45.9 %
2. 生活援助もあるが、身体介護が主	15.5 %	5. 生活援助のみ	4.4 %
3. 身体介護と生活援助が同程度	31.9 %	(無回答)	1.0 %

勤務状況について

問10 あなたが過去1カ月間にホームヘルパーとして実際に勤務した事業者は、F社を含めていくつでしたか。該当する番号1つに をつけてください(過去1カ月間に勤務していない方は、その前の1カ月間についてお答えください)。 n = 1,450

1. 1事業者(F社のみ)	77.7 %	2. 2事業者	17.8 %	3. 3事業者以上	3.3 %	(無回答)	1.2 %
---------------	--------	---------	--------	-----------	-------	-------	-------

問 11 あなたの F 社での過去 1 カ月間の勤務状況についておうかがいします (過去 1 カ月間に勤務していない方は、その前の 1 カ月間についてお答えください) n = 1,450

- a) 過去 1 カ月間の勤務日数 約 日 有効 1,409、無回答 41
平均 16.0 日
最小値 1 日/最大値 31 日
- b) 過去 1 カ月間に介護した利用者ののべ人数 約 人
- c) 過去 1 カ月間に担当したホームヘルパーとしての介護の仕事内容 (は 1 つ)

1. 身体介護のみ	2.7 %	4. 身体介護もあるが、生活援助が主	43.4 %
2. 生活援助もあるが、身体介護が主	14.1 %	5. 生活援助のみ	9.7 %
3. 身体介護と生活援助が同程度	26.6 %	(無回答)	3.5 %

問 12 あなたは F 社で、普通 1 カ月間に、つぎの仕事にどの程度の時間を使っていますか。賃金の支払いの有無に関係なく、仕事をおこなっている時間を枠内に記入してください (休憩時間は除く) n = 1,450

- a) 訪問先での介護(身体介護・生活援助とも)時間の 1 カ月間の合計 時間 有効 1,323、無回答 127
平均 46.3 時間
最小値 1.5 時間/最大値 200 時間
- b) a) に伴う報告書作成・打ち合わせ・移動時間の 1 カ月間の合計 時間 有効 1,171、無回答 279
平均 15.6 時間
最小値 0 時間/最大値 130 時間

問 13 あなたは現在、年収が一定額を超えないように労働時間などを調整して働いていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。調整している場合は、上限金額もお答えください。

1. 調整している 17.0 %	<input type="text"/> 万円まで n = 247 / 有効 237、無回答 10 平均 97.3 万円 最小値 7 万円 最大値 140 万円	2. 調整していない 74.2 %	n = 1,450 (無回答) 1.9 %
3. わからない 6.9 %			

問 14 あなたの F 社での働き方に関する希望についておうかがいします。

- a) 勤務日数についての希望 (は 1 つ) n = 1,450
- | | | | |
|-----------------|---|--|-------------------------|
| 1. 増やしたい 14.1 % | <u>1 カ月あたり約</u> <input type="text"/> 日に | 1. 増やしたい: n = 204 / 有効 196、無回答 8
平均 16.5 日 / 最小値 2 日 / 最大値 30 日
2. 減らしたい: n = 44 / 有効 41、無回答 3
平均 16.4 日 / 最小値 3 日 / 最大値 27 日 | 3. 今のままでよい 68.8 % (無回答) |
| 2. 減らしたい 3.0 % | <u>1 カ月あたり約</u> <input type="text"/> 日に | | 4. 特に希望はない 12.6 % |
- 1.5 %

b) 勤務時間数についての希望 (は 1 つ) n = 1,450

1. 増やしたい 23.6 %	<u>1 カ月あたり約</u> <input type="text"/> 時間に	1. 増やしたい: n = 342 / 有効 335、無回答 7 平均 70.7 時間 / 最小値 2 時間 / 最大値 700 時間 2. 減らしたい: n = 30 / 有効 27、無回答 3 平均 77.0 時間 / 最小値 6 時間 / 最大値 440 時間	3. 今のままでよい 58.3 % (無回答)
2. 減らしたい 2.1 %	<u>1 カ月あたり約</u> <input type="text"/> 時間に		4. 特に希望はない 13.8 %

2.3 %

c) ホームヘルパーとしての介護の仕事内容についての希望 (は 1 つ) n = 1,450

1. 身体介護のみを経験していきたい	2.2 %	4. 生活援助を主に経験していきたい	10.7 %
2. 身体介護を主に経験していきたい	25.2 %	5. 生活援助のみを経験していきたい	1.4 %
3. 身体介護と生活援助を同程度に経験していきたい	49.2 %	6. 特に希望はない	10.3 %
		(無回答)	1.0 %

介護の仕事をする上で必要な知識や技術、能力開発について

問 15 現在お持ちの資格や取得したいと考えている資格についておうかがいします。

a) 現在お持ちの資格 (は該当する番号すべて)

	a) MA n = 1,450	b) 2.2LA n = 885		a) MA n = 1,450	b) 2.2LA n = 885
1. ホームヘルパー1級	4.8 %	20.6 %	9. 保育士(保父、保母)	2.7 %	3.3 %
2. ホームヘルパー2級	80.8 %	12.9 %	10. 理学療養士・作業療養士	0.1 %	4.5 %
3. ホームヘルパー3級	20.8 %	0.2 %	11. 管理栄養士・栄養士	2.3 %	3.1 %
4. 介護福祉士	6.1 %	49.8 %	12. 調理師	4.3 %	5.6 %
5. ケアマネジャー	1.0 %	40.0 %	13. 教員	7.9 %	0.5 %
6. 社会福祉士	0.1 %	8.0 %	14. その他の医療・介護・福祉関連の公的資格	6.6 %	5.9 %
7. 看護師・准看護師	1.4 %	1.5 %	(具体的に:)		
8. 保健師	0.0 %	0.6 %	(無回答)	3.1 %	0.5 %

b) a) にあげた資格の中で、今後あなたが取得したいと考えている資格 (は 1 つ、取得したい資格がある方は、その資格についてもお答えください)

1. 取得したい資格はない	b) SA: n = 1,450 / 1. ない 34.0 %、2. ある 61.0 %、無回答 5.0 %
2. 取得したい資格がある	取得したい資格を a) の資格番号で (2 つまで) <input type="text"/> <input type="text"/> 上記 a) 右列参照 (具体的に:)

問 16 あなたがはじめてホームヘルパー研修を受けたのはどこでしたか。該当する番号 1 つに をつけてください。

n = 1,450

1. F 社 55.9 %	2. F 社以外 42.9 %	3. ホームヘルパー資格は持っていない 0.5 %	(無回答) 0.8 %
---------------	-----------------	---------------------------	-------------

問 17 研修などの教育訓練についておうかがいします。以前の勤務先も含めてお答えください。

(A 欄) 下表の a.b.c. にあげるような教育訓練を受けましたか (は 1 つ)

(B 欄) 受けた場合、それは役立っていますか (は 1 つ)

教育訓練の例	A 欄 (n = 1,450)			B 欄					B 欄の n
	受けていない	受けた	無回答)	役立っている	まあ役立っている	あまり役立っていない	役立っていない	無回答)	
a. 初任研修 (採用時の基礎的研修)	11.3 %	85.2 %	3.5 %	52.3 %	37.7 %	8.3 %	1.1 %	0.5 %	n = 1,235
b. 実務中での事業所員からの指導 (例: 同行訪問)	4.5 %	91.2 %	4.3 %	57.2 %	33.7 %	7.1 %	1.4 %	0.6 %	n = 1,323
c. 日常の仕事を離れた研修や講習会 (例: 、介護教室)	35.4 %	59.7 %	4.9 %	51.3 %	37.4 %	9.7 %	1.2 %	0.5 %	n = 866

問 18 あなたは、おもに能力開発に関連して、現在所属 (登録) している事業者 (F 社) に対して、どのような希望を持っていますか。該当する番号すべてに をつけてください。

1. 介護の能力を適切に評価する仕組みを作ること (能力の違いを賃金に反映させる等)	30.3 %	n = 1,450
2. 介護の能力に見合った仕事に配置すること	33.9 %	
3. 働き方や仕事内容について上司と相談する機会を設けること (増やすこと)	37.8 %	
4. 実務の中で、ベテランから指導を受ける機会を設けること (増やすこと)	43.5 %	
5. 有料の研修や講習会を開くこと (増やすこと)	7.2 %	
6. 無料の研修や講習会を開くこと (増やすこと)	42.1 %	
7. 施設での介護を経験する機会を設けること	22.6 %	
8. その他 (具体的に:)	5.7 %	
9. 特になし	10.6 % (無回答)	

問 19 あなたの介護の能力を高めたきっかけとなった経験について、自由に記入してください。

問 20 介護の仕事をする上で必要な知識や技術のうち、あなたが身につけたいと思うものを選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの 1つ

< 選択肢 >

n = 1,450

	a)MA	b)SA		a)MA	b)SA
1. 痴呆症状のある利用者への対応に関する知識・技術	64.6 %	13.9 %	8. 介護保険とその動向に関する知識	40.3 %	5.4 %
2. より高度な介護技術	55.0 %	26.2 %	9. 勤務する地域の福祉資源に関する知識	19.2 %	1.4 %
3. 高齢者・障害者の心理や生理に関する知識	57.3 %	12.3 %	10. 円滑なチームワークのために必要な知識・技術	22.8 %	2.6 %
4. 高齢者・障害者との接し方に関する知識・技術	58.4 %	12.9 %	11. 訪問介護計画書作成に関する知識・技術	15.1 %	0.9 %
5. 高齢者・障害者の家族との接し方に関する知識・技術	38.5 %	3.2 %	12. サービス提供責任者になるために必要な知識・技術	16.9 %	4.6 %
6. 福祉用具に関する知識	41.2 %	1.7 %	13. その他 (具体的に:)	1.3 %	0.8 %
7. 医療・保健の知識	44.6 %	6.9 %	14. 特に身につけたい知識や技術はない (無回答)	1.4 %	1.4 %
				1.6 %	5.8 %

ホームヘルパーの仕事の魅力・やりがいについて

問 21 実際に勤務してみて、ホームヘルパーの仕事のどこに魅力を感じますか。選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの 1つ

< 選択肢 >

n = 1,450

	a)MA	b)SA		a)MA	b)SA
1. 持っている資格が活かせる	53.6 %	5.8 %	8. さまざまな人との出会いがある	73.9 %	14.3 %
2. これまでの家事や介護の経験を生かせる	47.6 %	3.6 %	9. 自分の健康維持や気力充実につながる	38.1 %	5.4 %
3. 親や家族の介護などに役立つ	51.9 %	7.0 %	10. 収入がよい	8.3 %	0.4 %
4. 自分の老後を考えることができる	55.0 %	7.6 %	11. 自分の都合のよい時間に働ける	58.3 %	7.2 %
5. 頼られ、人の役に立つ喜びがある	73.7 %	33.7 %	12. まとまった時間働ける	3.0 %	0.1 %
6. 利用者の生活に深く関わることができる	7.6 %	0.2 %	13. その他 (具体的に:)	1.2 %	0.6 %
7. 人生の先輩から直接学ぶことができる	59.7 %	10.8 %	14. 特に魅力を感じない (無回答)	0.1 %	0.1 %
				0.9 %	3.4 %

問 22 「ホームヘルパーの仕事のやりがい」について、自由に記入してください。

今後の希望について

問 23 あなたは、ホームヘルパーの仕事をこの先どれくらい続けるつもりですか。該当する番号 1 つに をつけてください。 n = 1,450

1. 半年程度	0.8 %	4. 5～10年程度	6.5 %
2. 1～2年程度	5.5 %	5. 続けられるかぎり	60.7 %
3. 3～5年程度	10.8 %	6. わからない	14.7 % (無回答) 1.0 %

問 24 現在所属（登録）している事業者（F社）についておうかがいします。

a) F社を辞めるつもりがありますか（ は 1 つ） n = 1,450

1. やめるつもりはまったくない	24.6 %	3. 近いうちにやめるつもりがある	問 25 へ 4.6 %
2. 当分やめるつもりはない	48.4 %	4. わからない	問 25 へ 19.2 % (無回答) 3.1 %

b) F社で用意されている雇用形態についての希望がありますか（ は 1 つ） n = 1,059

1. 現在のまま（登録型）がよい	80.7 %	3. その他の雇用形態になりたい	2.0 %
2. 正社員になりたい	5.6 %	(具体的に:)	
4. わからない	9.1 % (無回答) 2.6 %		

問 25 あなたは、将来の仕事やキャリアについて、どのような希望を持っていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。なお、現在所属（登録）している事業者（F社）にこだわらずにお答えください。 n = 1,450

1. ホームヘルパーとして働き続けたい	51.4 %	5. 施設介護の仕事をしたい	9.2 %
2. サービス提供責任者の仕事をしたい	5.3 %	6. その他の介護の仕事をしたい	3.5 %
3. ケアマネジャーの仕事をしたい	15.7 %	(具体的に:)	
4. 本社・事業所などの管理部門の仕事をしたい	1.5 %	7. 介護以外の仕事に就きたい	4.7 %
		8. 仕事はやめたい	1.3 %
		(無回答)	7.4 %

あなたの事業所のサービス提供責任者について

問 26 あなたの事業所のサービス提供責任者は、次のような取り組みをどの程度行っていますか。それぞれ該当する番号 1 つに をつけてください。あなたの事業所にサービス提供責任者が複数いる場合は、事業所全体としてお答えください。

	n = 1,450					(無回答)
	できて いる	十分 でき ている	ある 程度 でき ている	あまり でき てい ない	ま った く でき てい ない	
利用者の希望にそった援助内容づくり	18.8 %	63.7 %	7.0 %	0.7 %	6.0 %	3.9 %
利用者への契約内容及び重要事項の説明	20.1 %	53.8 %	10.3 %	0.9 %	10.7 %	4.2 %
利用者からの苦情への迅速な対応	22.0 %	48.4 %	14.2 %	1.6 %	9.4 %	4.4 %
利用者に関する情報のケアマネジャーへの伝達	19.2 %	47.7 %	14.7 %	1.2 %	13.0 %	4.1 %
利用者の状態変化の定期的な把握	14.5 %	50.8 %	19.9 %	2.0 %	8.7 %	4.1 %
利用者のサービス満足度の把握	10.1 %	51.4 %	19.6 %	1.3 %	13.0 %	4.6 %
ヘルパーの能力や希望に応じた仕事の割り振り	11.5 %	51.4 %	18.3 %	3.3 %	11.4 %	4.1 %
ヘルパーへの具体的な援助目標・援助内容の指示	16.1 %	54.4 %	18.0 %	2.3 %	4.6 %	4.6 %
ヘルパーへの利用者の状況に関する情報伝達	17.2 %	53.3 %	20.0 %	2.3 %	2.9 %	4.3 %
ヘルパーの就労報告書の確認によるサービス状況の把握	16.6 %	49.8 %	16.8 %	1.9 %	10.4 %	4.4 %
同行訪問やふいうち訪問によるヘルパーの仕事ぶりの把握	9.8 %	38.6 %	24.5 %	4.8 %	17.7 %	4.7 %
ヘルパーの公平な評価	9.7 %	40.5 %	12.2 %	3.0 %	29.9 %	4.8 %
ヘルパーの悩みや心配事の受け止め	13.1 %	43.5 %	19.5 %	5.2 %	14.1 %	4.5 %
個々のヘルパーの育成課題の設定	5.8 %	27.8 %	25.0 %	7.3 %	29.0 %	5.2 %
ヘルパーに対する勉強会や実技研修の開催	14.8 %	52.8 %	16.7 %	2.5 %	8.4 %	4.8 %
ヘルパーの急な休みへの対応	29.9 %	48.3 %	9.1 %	1.2 %	7.3 %	4.2 %
ヘルパーの日程や行動予定の把握	19.0 %	47.2 %	19.2 %	2.4 %	7.7 %	4.6 %
ヘルパーの健康管理	7.2 %	33.0 %	22.4 %	5.7 %	26.4 %	5.2 %
ヒヤリ・ハット情報や問題事例の吸い上げ・共有化	7.8 %	35.6 %	19.0 %	4.0 %	26.7 %	6.9 %

問 27 あなたの事業所のサービス提供責任者の仕事ぶりについての希望があれば、自由に記入してください。

あなた自身について

問 28 あなたご自身についておうかがいします。

a) 性別 (は 1つ)

n = 1,450

1. 男性	3.0 %	2. 女性	92.6 %	(無回答) 4.3 %
-------	-------	-------	--------	-------------

b) 年齢 歳

n = 1,450 / 有効 1,370、無回答 80

平均 50.0 歳 / 最小値 20 歳 / 最大値 74 歳

c) 最終学歴 (は 1つ)

n = 1,450

1. 中学校卒	4.7 %	4. 短大・高専卒	19.0 %	(無回答) 4.4 %
2. 高校卒	44.4 %	5. 大学・大学院卒	13.7 %	
3. 専修(専門)学校卒	13.8 %			

d) 社会福祉や介護福祉など福祉関係の大学や専門学校で勉強した経験 (通信教育を含む) の有無 (は 1つ。看護、医療、保育関係の学校は除きます)

n = 1,450

1. ある(現在、勉強中を含む)	7.7 %	2. ない	87.0 %	(無回答) 5.3 %
------------------	-------	-------	--------	-------------

e) 配偶者 (は 1つ)

n = 1,450

1. いる	68.6 %	2. いない	26.8 %	(無回答) 4.6 %
-------	--------	--------	--------	-------------

f) 世帯で最も生活費を負担している者 (は 1つ)

n = 1,450

1. あなたご自身	22.3 %	2. あなた以外の方	73.3 %	(無回答) 4.4 %
-----------	--------	------------	--------	-------------

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

資料3 サービス提供責任者に関するアンケート調査・法人調査
(『法人調査』)

調査実施概要

【調査主体】

厚生労働省老人保健事業推進費等補助金事業「訪問介護サービス事業における労務事情と介護労働者の就業実態に関する調査研究」プロジェクト

【調査対象と調査数】

訪問介護サービス事業者 3,500

【抽出方法】

独立行政法人福祉医療機構のWAMNET「介護保険事業者名簿(2004年7月7日現在)」に指定「訪問介護」サービス事業者として登録のあった23,317事業所の中から「営利法人」で「職員数合計7人以上」である5,600事業所を抽出した。次に、これを法人単位で名寄せし、日本在宅介護協会加盟法人を除いた後(3,534法人)、事業所の「職員数合計8人以上」の法人全てと「職員数合計7人」の法人の一部(ランダム抽出)を選び、3,352法人とした。これに日本在宅介護協会の加盟法人148法人を加え、計3,500法人とした。

訪問介護サービス事業者には、1法人・1事業所の事業者から全国に多くのサービスセンターを展開する法人まで規模別に大きな幅がある。これらを同一の確率で抽出すると数百の事業所を有する法人が、抽出からもれる可能性が高いことから、このような取扱いとした。

【調査時期】

2004年8月

【調査方法】

質問紙によるアンケート調査(自記入式)

【配票・回収方法】

郵便留置、郵送回収

【回収数】

回収数630、うち集計対象となった数605(有効回答率17.3%)

集計から除外したのは、「Q1実施している介護サービスの種類」で「1訪問介護」を選択していない法人、「Q5A」で「1訪問介護サービスは実施していない」を選択した法人、「Q8経営形態」で「1株式会社～2有限会社」以外を選択した法人

サービス提供責任者に関するアンケート調査票

平成16年8月

(財) 連合総合生活開発研究所

<ご協力のお願い>

この調査は、貴法人の事業概要、サービス提供責任者の業務実態や能力開発等の実態についてお尋ねするものです。調査の目的は、訪問介護サービス事業者におけるサービス提供責任者の確保や育成の現状と課題等を把握することを通じて、介護サービスの担い手であるヘルパーの確保とサービスの質の向上を図るうえでの諸課題を明らかにすることです。

私どもは良質なヘルパーを確保・育成するうえで、現場の人事管理機能を担うサービス提供責任者の役割が極めて重要であると考えております。その一方で、サービス提供責任者に焦点をあてた調査は極めて少ない実情にあります。

ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、是非ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<ご記入上のお願い>

1. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒(黄色)で**8月31日(火)まで**にご投函ください。
2. 不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせください。

調査担当：川島 Tel 03-5210-0851 FAX 03-5210-0852
〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-3-2 曙杉館ビル3階

「連合総研」は厚生労働省、経済産業省、内閣府所管の財団法人で、経済、労働、福祉、国民生活分野の調査研究を行っております。

本調査は、厚生労働省平成16年度老人保健事業推進費等補助金事業として実施します。

ご回答いただきました内容はすべて連合総研で統計的に処理しますので、法人名など固有名詞は一切明らかにならないことをお約束いたします。

調査集計結果は、本年10月を目途に連合総研のWebsiteに掲載いたします。

(<http://www.rengo-soken.or.jp>)

貴法人の概要

問1 貴法人が、現在実施している介護サービスの種類をお答えください(はいいくつでも) $n=605$

1 訪問介護	100.0 %	10 配食サービス	2.8 %
2 訪問入浴介護	8.4 %	11 外出介助・移送サービス	10.1 %
3 訪問看護	6.8 %	12 介護老人保健施設	0.0 %
4 訪問リハビリテーション	0.5 %	13 特別養護老人ホーム	0.0 %
5 通所介護(デイサービス)	17.2 %	14 軽費老人ホーム(ケアハウス)	0.0 %
6 通所リハビリテーション	0.2 %	15 痴呆性老人グループホーム	7.1 %
7 短期入所サービス	1.7 %	16 有料老人ホーム	2.5 %
8 福祉用具貸与・販売・住宅改修	24.8 %	17 ホームヘルパー養成講座	6.8 %
9 居宅介護支援事業	63.8 %	18 その他(具体的に： (無回答)	4.6 % 0.0 %

問2 貴法人の全事業の売上のなかで、訪問介護サービスが占める割合をご記入ください。 $n=605$

約 % 有効 574、無回答 31 / 平均 63.5 % / 最小値 0 % / 最大値 100 %

問3 貴法人の訪問介護サービスに係る事業所(拠点、センター)数をご記入ください。 $n=605$

か所 有効 595、無回答 10 / 平均 3.2ヶ所 / 最小値 1ヶ所 / 最大値 691ヶ所

問4 貴法人における訪問介護サービスに係る事業所(拠点、センター)で働いている方(常勤・非常勤ヘルパーを含む)は何人ですか(は1つ)。 $n=605$

1 10人未満	12.6 %	5 100人以上300人未満	8.1 %
2 10人以上30人未満	41.8 %	6 300人以上500人未満	0.8 %
3 30人以上50人未満	21.3 %	7 500人以上1000人未満	0.5 %
4 50人以上100人未満	14.0 %	8 1000人以上 (無回答)	0.7 % 0.2 %

問5 貴法人の訪問介護サービス、介護サービス事業全体、事業全体の収支の状況をお答えください(それぞれについて は1つ)。

訪問介護サービス $n=605$

1 訪問介護サービスは実施していない	0.0 %	4 収支トントン	32.2 %
2 赤字である	15.4 %	5 やや黒字である	26.1 %
3 やや赤字である	16.2 %	6 黒字である (無回答)	8.9 % 1.2 %

介護サービス事業全体 n=605

1	訪問介護サービス以外の介護サービス事業は実施していない	4	収支トントン	25.0 %
		9.6 %	5 やや黒字である	18.3 %
2	赤字である	12.1 %	6 黒字である	6.0 %
3	やや赤字である	11.6 %	(無回答)	17.5 %

事業全体 n=605

1	介護サービス事業以外の事業は実施していない	4	収支トントン	26.1 %
		15.5 %	5 やや黒字である	22.6 %
2	赤字である	10.6 %	6 黒字である	8.8 %
3	やや赤字である	11.7 %	(無回答)	4.6 %

問6 貴法人での介護保険に基づく訪問介護サービスについて、前月1か月あたりの総サービス提供時間の実績をご記入ください。 n=605

身体介護		有効 492、無回答 113 時間 平均 1634.9 時間 最小値 0 時間/最大値 512,025 時間
生活援助		時間 平均 1923.9 時間 最小値 0 時間/最大値 456,561 時間
身体介護と生活援助をあわせたもの		時間 平均 882.9 時間 最小値 0 時間/最大値 42,518 時間
合計		時間 平均 4441.7 時間 最小値 0 時間/最大値 968,586 時間

問7 貴法人における訪問介護サービスに係る事業で、前月給与を支払った方(ヘルパーを含む)は何人ですか。事務員等で他事業との兼任者がいる場合はその人数を含めてお答えください(は1つ)。 n=605

1	10人未満	12.2 %	5	100人以上300人未満	8.4 %
2	10人以上30人未満	41.0 %	6	300人以上500人未満	0.7 %
3	30人以上50人未満	21.2 %	7	500人以上1000人未満	0.3 %
4	50人以上100人未満	15.0 %	8	1000人以上	0.7 %
				(無回答)	0.5 %

問8 貴法人の経営形態をお答えください(は1つ)。 n=605

1	株式会社	37.9 %	5	協同組合(生協、農協など)	0.0 %
2	有限会社	62.1 %	6	社会福祉協議会	0.0 %
3	医療法人	0.0 %	7	NPO	0.0 %
4	社会福祉法人	0.0 %	8	その他(具体的に:)	0.0 %
				(無回答)	0.0 %

サービス提供責任者について

問9 貴法人における全事業所のサービス提供責任者の人数をご記入ください。 $n = 605$

--	--	--	--	--	--

人 有効 601、無回答 4 / 平均 10.3 人 / 最小値 1 人 / 最大値 2,185 人

問10 貴法人のサービス提供責任者の過不足状況をお答えください(は1つ) $n = 605$

1 不足している	9.4 %	4 やや過剰である	4.0 %
2 やや不足している	22.8 %	5 過剰である	0.8 %
3 適当である	62.0 %	(無回答)	1.0 %

問11 貴法人では、サービス提供責任者が定着していると思いますか(は1つ) $n = 605$

1 定着している	45.8 %	3 あまり定着していない	11.1 %
2 ほぼ定着している	42.0 %	4 まったく定着していない	0.7 %
		(無回答)	0.5 %

問12 貴法人では、以下に掲げるサービス提供責任者の業務の中で、充実したいと考えているものは何ですか(はいくつでも) $n = 605$

1 利用者の希望にそった援助内容づくり	54.7 %
2 ヘルパーへの具体的な援助内容の指示	58.3 %
3 援助目標(自立支援へのつながり)の説明	44.0 %
4 利用者の状態変化の定期的な把握	56.4 %
5 利用者のサービス満足度の把握	58.0 %
6 利用者からの苦情への迅速な対応	51.4 %
7 ヘルパーへの細やかな情報伝達	50.6 %
8 ヘルパーが提出する活動報告書へのコメント	26.8 %
9 ヘルパーに対する技術的なアドバイスや個別指導	58.0 %
10 ヘルパーからの情報へ耳を傾けること	41.7 %
11 ヘルパーの悩みや心配事の受け止め	43.0 %
12 ヘルパーの公平な評価	28.8 %
13 ヘルパーへの研修や教育の実施	55.2 %
14 ヘルパーの急な休みへの対応	36.9 %
15 ヘルパーの日程や行動予定の把握	27.1 %
16 ヘルパーの健康管理	25.5 %
17 ヒヤリ・ハット情報の吸い上げ・共有	47.9 %
18 その他(具体的に:)	1.0 %
19 とくになし	1.7 % (無回答) 0.0 %

問 13 サービス提供責任者を対象とした研修や教育についてお聞きします。貴法人における以下に掲げる知識や技術の修得に向けた研修の実施状況をお答えください（それぞれについて は1つ）。

	n = 605	すでに実施している	あり 実施予定	はない 実施予定	(無回答)
事前訪問時のアセスメントに関する知識・技術		67.8 %	18.2 %	11.6 %	2.5 %
訪問介護計画書作成に関する知識・技術		73.6 %	17.5 %	7.3 %	1.7 %
サービス困難度等を考慮して担当ヘルパーを選定する技術		53.4 %	23.6 %	19.5 %	3.5 %
地域の社会資源に関する知識		25.6 %	32.9 %	36.9 %	4.6 %
利用者の利用申込の調整に関する技術		53.4 %	22.6 %	19.3 %	4.6 %
利用者からの相談・要望・苦情対応に関する知識・技術		64.3 %	24.1 %	9.4 %	2.1 %
リスクマネジメント（事故予防・対応・事後処理）に関する知識・技術		53.9 %	32.9 %	11.1 %	2.1 %
チームカンファレンス実施に関する技術		46.6 %	33.6 %	17.2 %	2.6 %
ヘルパーからの報告・連絡・相談対応に関する知識・技術		67.9 %	17.9 %	11.7 %	2.5 %
職場内での技術指導案（レクソプラン）作成に関する知識・技術		28.1 %	42.3 %	26.4 %	3.1 %
計画にもとづく技術指導の展開に関する技術		32.7 %	41.3 %	21.7 %	4.3 %
同行訪問時の援助指導に関する知識・技術		64.5 %	19.2 %	13.4 %	3.0 %
管理運営業務（ヘルパーの勤務表の作成、採用面接、保険請求、集金など）に関する知識・技術		49.9 %	24.3 %	22.6 %	3.1 %
より高度な介護技術		34.0 %	48.1 %	15.0 %	2.8 %
利用者及びその家族との信頼関係づくりに関する技術		48.9 %	30.4 %	17.2 %	3.5 %
ヘルパーとの円滑な人間関係づくりに関する技術		51.4 %	26.4 %	19.3 %	2.8 %
介護支援専門員との円滑な人間関係づくりに関する技術		52.6 %	23.3 %	21.0 %	3.1 %

問 14 貴法人の代表的なサービス提供責任者の業務内容についてお聞きします。業務時間全体を100とした場合、ア)以下の～のそれぞれの業務のおおよその比率の現状をご記入ください。つぎに、イ)サービス提供責任者がその業務を遂行するために望ましいと考える各業務への時間配分をご記入ください。

n = 605

	ア)現状の 時間配分	イ)望ましい と考える 時間配分	ア)有効 535 無回答 70	イ)有効 509 無回答 96
指定基準で定められたサービス提供責任者の業務 (訪問介護計画、月例報告チェック、他機関連携など)	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	平均 23.6 % 最小値 0 % 最大値 80 %	平均 27.3 % 最小値 0 % 最大値 80 %
事業所業務のうち利用者に関連の深い管理的業務 (利用日変更、契約、緊急時対応など)	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	平均 15.8 % 最小値 0 % 最大値 75 %	平均 16.4 % 最小値 0 % 最大値 50 %
管理運営業務 (ヘルパーの勤務表の作成、採用面接、保険請求、集金など)	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	平均 16.0 % 最小値 0 % 最大値 80 %	平均 14.9 % 最小値 0 % 最大値 50 %
ヘルパー業務 (利用者の定期訪問、代行訪問など)	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	平均 28.6 % 最小値 0 % 最大値 80 %	平均 21.9 % 最小値 0 % 最大値 80 %
ヘルパーへの研修・指導 (研修実施、ヘルパーへの技術指導、新人ヘルパーへの同行訪問など)	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	平均 10.8 % 最小値 0 % 最大値 50 %	平均 15.9 % 最小値 0 % 最大値 50 %
その他	<input type="text"/> %	<input type="text"/> %	平均 5.1 % 最小値 0 % 最大値 70 %	平均 3.5 % 最小値 0 % 最大値 50 %
合 計	1 0 0 %	1 0 0 %		

ヘルパーについて

問 15 貴法人のヘルパーの過不足状況をお答えください(は1つ)。 n = 605

1 不足している	24.6 %		
2 やや不足している	44.5 %		
3 適当である	27.8 %		
4 やや過剰である	2.3 %		
5 過剰である	0.0 %	(無回答)	0.8 %

問 16 貴法人では、ヘルパーが定着していると思いますか(は1つ)。 n = 605

1 定着している	40.3 %	3 あまり定着していない	9.6 %
2 ほぼ定着している	49.1 %	4 まったく定着していない	0.3 %
		(無回答)	0.7 %

問 17 ヘルパーに対する雇用管理についてお聞きします。貴法人における以下のそれぞれの取り組みの状況をお答えください(それぞれについて は1つ)。

	n = 605	すでに 取り組んでいる	予定あり	取り組む 予定はない	取り組む 予定はない	(無回答)
働き方やキャリアなどに関する希望(就労ニーズ)の把握		55.7 %	31.4 %	10.1 %		2.8 %
職業能力や就労ニーズに対応できる複線型の就業管理・キャリア管理の開発		23.1 %	48.3 %	24.3 %		4.3 %
介護関係の資格を取得するための研修機会の提供		56.5 %	30.7 %	10.9 %		1.8 %
ヘルパーの勤務実態に即した雇用関係の明確化		68.4 %	24.0 %	5.6 %		2.0 %
社会・労働保険の適用要件の周知		63.3 %	27.1 %	8.1 %		1.5 %
情報や問題意識の共有等コミュニケーションの充実		63.0 %	31.2 %	3.5 %		2.3 %
仕事の難易度・職業能力・実績に対応した配置や処遇		57.7 %	34.4 %	5.5 %		2.5 %
移動・待機・報告書作成等に関して賃金の全額もしくは一部を支給		44.3 %	20.2 %	32.6 %		3.0 %
交通費の全額もしくは一部の支給		79.3 %	7.9 %	10.9 %		1.8 %
キャンセルが発生した場合等の賃金の支給に係るルールの明確化		65.3 %	23.6 %	9.3 %		1.8 %

問 18 以下に掲げる政府、業界団体および労働組合の取り組みについて、貴法人では、どの程度重要であると考えていますか（それぞれについて は1つ）。

	n = 605	重要である	ある程度重要である	あまり重要でない	まったく重要でない	無回答)
ホームヘルパー 2 級の資格取得に試験制度を導入すること		31.1 %	42.0 %	21.7 %	2.3 %	3.0 %
高度な職業能力を保有するヘルパーを対象とした新たな資格の設定		31.9 %	43.3 %	17.9 %	3.3 %	3.6 %
サービス提供責任者に係る介護報酬の新設		50.4 %	32.9 %	12.4 %	0.8 %	3.5 %
介護保険の適用対象となる介護サービスの範囲の明確化		63.8 %	28.4 %	3.6 %	1.0 %	3.1 %
介護保険の適用対象となる介護サービスの範囲の利用者への周知徹底		70.1 %	24.6 %	2.6 %	0.3 %	2.3 %
移動・待機・報告書作成時間の労働時間への算入に係る基準の明示		35.5 %	41.5 %	17.4 %	2.0 %	3.6 %
介護報酬に教育訓練担当要員の配置費用を組み込むこと		30.7 %	34.4 %	28.3 %	2.3 %	4.3 %
介護報酬に有給休暇取得、法定健康診断費用、社会・労働保険料等を組み込むこと		40.5 %	32.7 %	19.8 %	2.5 %	4.5 %
生活援助の提供に必要とされる職業能力に即した介護報酬単価の見直し		46.6 %	39.3 %	9.1 %	1.3 %	3.6 %
毎月あるいは毎週の労働時間が変動するヘルパーの働き方に即した労働関係法制の見直し		42.0 %	39.5 %	13.6 %	0.7 %	4.3 %
ヘルパーの仕事の性格上、短時間勤務であっても法定の健康診断等が適用できるようにすること		41.5 %	43.5 %	8.9 %	1.8 %	4.3 %

問 19 ヘルパーの雇用管理や能力開発、あるいは介護保険制度に関することからご意見がございましたら、自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

資料 4 サービス提供責任者に関するアンケート調査・個人調査
(『サ責個人調査』)

調査実施概要

【調査主体】

厚生労働省老人保健事業推進費等補助金事業「訪問介護サービス事業における労務事情と介護労働者の就業実態に関する調査研究」プロジェクト

【調査対象と調査数】

資料3の法人調査の対象事業所に勤務するサービス提供責任者 4,111

【調査時期】

2004年8月

【調査方法】

質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配票方法】

法人調査の対象事業所に、職員数に応じて個人調査票をそれぞれ1～10部同封。1法人1部配布：2,937法人、1法人2部配布：557法人、1法人10部配布：6法人

【回収方法】

回答者が直接投函

【回収数】

回収数654、うち集計対象となった数636（有効回答率15.5%）

集計から除外したのは、「Q10経営形態」で、「1株式会社～2有限会社」以外を選択した者

個人調査票：サービス提供責任者の皆さんにお聞きします

サービス提供責任者に関するアンケート調査票

平成16年8月

(財) 連合総合生活開発研究所

<ご協力のお願い>

この調査は、訪問介護サービス事業におけるサービス提供責任者の業務内容、就業条件および能力開発等の実態についてお尋ねするものです。調査の目的は、サービス提供責任者の就労実態を把握することを通じて、介護サービスの担い手であるヘルパーの確保とサービスの質の向上を図るうえでの諸課題を明らかにすることです。

私どもは良質なヘルパーを確保・育成するうえで、現場の人事管理機能を担うサービス提供責任者の役割が極めて重要であると考えております。その一方で、サービス提供責任者に焦点をあてた調査は極めて少ない実情にあります。

ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、是非ともご協力を賜りますようお願い申し上げます。

<ご記入上のお願い>

1. ご記入が終わりましたら、同封の返信用封筒(水色)で**8月31日(火)まで**にご投函ください。

2. 不明な点がございましたら、下記担当者までお問い合わせください。

調査担当：川島 Tel 03-5210-0851 FAX 03-5210-0852

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋1-3-2 曙杉館ビル3階

「連合総研」は厚生労働省、経済産業省、内閣府所管の財団法人で、経済、労働、福祉、国民生活分野の調査研究を行っております。

本調査は、厚生労働省平成16年度老人保健事業推進費等補助金事業として実施します。

ご回答いただきました内容はすべて連合総研で統計的に処理しますので、個人的な事柄やあなたのお考えが外部に漏れることは一切ないことをお約束いたします。

調査集計結果は、本年10月を目途に連合総研のWebsiteに掲載いたします。

(<http://www.rengo-soken.or.jp>)

勤務している事業所の概要

問1 あなたはサービス提供責任者の仕事以外に事業所やサービス提供部門の管理の仕事を兼務していますか（は1つ）。n = 636

- | | |
|-----------|--------|
| 1 兼務している | 48.9 % |
| 2 兼務していない | 47.2 % |
| (無回答) | 3.9 % |

問2 貴事業所には、ケアマネジャーがいますか（は1つ）。いる場合は人数もご記入ください。 n = 636

- | | | | | | |
|-------|--------|------------|----------------------|---|---|
| 1 いる | 69.3 % | 人数をご記入ください | <input type="text"/> | 人 | n = 441
有効 436、無回答 5
平均 2.8 人
最小値 1 人/最大値 22 人 |
| 2 いない | 30.3 % | | | | |
| (無回答) | 0.3 % | | | | |

問3 貴事業所には、ヘルパーの仕事に従事していない事務員がいますか（は1つ）。 n = 636

- | | |
|-------|--------|
| 1 いる | 66.4 % |
| 2 いない | 32.4 % |
| (無回答) | 1.3 % |

問4 貴事業所の訪問介護サービスに係る事業で、前月1か月間に仕事をしたヘルパー（常勤・非常勤とも）の人数を労働時間別にご記入ください。 n = 636

前月の労働時間が120時間以上の者	<input type="text"/>	人	有効 597、無回答 39 平均 5.1 人 最小値 0 人/最大値 60 人
前月の労働時間が80時間以上120時間未満の者	<input type="text"/>	人	有効 597、無回答 39 平均 6.0 人 最小値 0 人/最大値 80 人
前月の労働時間が80時間未満の者	<input type="text"/>	人	有効 597、無回答 39 平均 20.7 人 最小値 0 人/最大値 155 人
合計	<input type="text"/>	人	有効 597、無回答 39 平均 31.8 人 最小値 0 人/最大値 203 人

問5 貴事業所の訪問介護サービスに係る事業で、前月給与を支払った方（ヘルパーを含む）は何人ですか。事務員等で他事業との兼任者がいる場合はその人数を含めてお答えください（は1つ）。n = 636

- | | | | |
|---------------|--------|----------------|-------|
| 1 10人未満 | 10.7 % | 5 100人以上300人未満 | 5.2 % |
| 2 10人以上30人未満 | 45.4 % | 6 300人以上500人未満 | 0.2 % |
| 3 30人以上50人未満 | 23.6 % | 7 500人以上 | 0.0 % |
| 4 50人以上100人未満 | 13.8 % | (無回答) | 1.1 % |

問6 貴事業所での介護保険に基づく訪問介護サービスについて、前月1か月あたりの総サービス提供時間の実績をご記入ください。 n = 636

	時間	有効 540、無回答 96
身体介護	平均 394.0 時間 最小値 0 時間/最大値 5,000 時間	
生活援助	平均 648.4 時間 最小値 0 時間/最大値 5,951 時間	
身体介護と生活援助をあわせたもの	平均 584.9 時間 最小値 0 時間/最大値 6,784 時間	
合計	平均 1627.2 時間 最小値 0 時間/最大値 13,000 時間	

問7 貴事業所の前月の利用者の延べキャンセル件数と、前月の総キャンセル時間をご記入ください。なお、ここでは当日のキャンセルについてお答えください。n = 636

延べキャンセル（当日のキャンセル）件数	件	有効 580、無回答 56 平均 6.9 件 最小値 0 件/最大値 150 件
総キャンセル（当日のキャンセル）時間	時間	有効 560、無回答 76 平均 13.2 時間 最小値 0 時間/最大値 300 時間

問8 貴事業所のヘルパーの過不足状況はいかがですか（ は1つ）。 n = 636

1 不足している	23.4 %		
2 やや不足している	45.1 %		
3 適当である	28.8 %		
4 やや過剰である	1.9 %		
5 過剰である	0.2 %	(無回答)	0.6 %

問9 貴事業所では、ヘルパーが定着していると思いますか（ は1つ）。 n = 636

1 定着している	39.0 %		
2 ほぼ定着している	54.4 %		
3 あまり定着していない	6.1 %		
4 まったく定着していない	0.2 %	(無回答)	0.3 %

問10 貴事業所を経営している法人の形態をお答えください（ は1つ）。 n = 636

1 株式会社	43.9 %	5 協同組合（生協、農協など）	0.0 %
2 有限会社	56.1 %	6 社会福祉協議会	0.0 %
3 医療法人	0.0 %	7 NPO	0.0 %
4 社会福祉法人	0.0 %	8 その他（具体的に：)	0.0 %
		(無回答)	0.0 %

問 11 貴社全体の訪問介護サービスに係る事業所（拠点、センター）数は1つですか。複数ですか。貴事業所を含めてお答えください（ は1つ）。 n = 636

- | | | | | |
|---|-------------|-------|-------|------------|
| 1 | 1か所（貴事業所のみ） | 68.1% | | |
| 2 | 複数 | 付問へ | 29.9% | （無回答） 2.0% |

付問 問 11 で「2 複数」とお答えの方にお聞きします。

貴社には、貴事業所を含めて訪問介護サービスに係る事業所（拠点、センター）がいくつありますか。 n = 190

箇所 有効 178、無回答 12 / 平均 21.4 箇所
最小値 2 箇所/最大値 931 箇所

貴事業所を含めて訪問介護サービスに係る事業所で働いている方（常勤・非常勤ヘルパーを含む）は何人ですか（ は1つ）。 n = 190

- | | | | | | |
|---|-------------|-------|---|---------------|-------|
| 1 | 10人未満 | 1.1% | 5 | 100人以上300人未満 | 19.5% |
| 2 | 10人以上30人未満 | 14.7% | 6 | 300人以上500人未満 | 5.8% |
| 3 | 30人以上50人未満 | 18.4% | 7 | 500人以上1000人未満 | 1.1% |
| 4 | 50人以上100人未満 | 28.9% | 8 | 1000人以上 | 7.9% |
| | | | | （無回答） | 2.6% |

サービス提供責任者の仕事について

問 12 貴事業所のサービス提供責任者の人数は1人ですか。複数ですか。あなたを含めてお答えください（ は1つ）。 n = 636

- | | | | | |
|---|-----------|-------|-------|------------|
| 1 | 1人（あなたのみ） | 18.6% | | |
| 2 | 複数 | 付問へ | 77.8% | （無回答） 3.6% |

付問 問 12 で「2 複数」とお答えの方にお聞きします。

貴事業所には、あなたを含めてサービス提供責任者が何人いますか。 n = 495

人 有効 493、無回答 2 / 平均 4.0 人
最小値 2 人/最大値 24 人

貴事業所では、サービス提供責任者同士でどのように仕事を分担していますか（ は1つ）。 n = 495

- | | | | | |
|---|----------------|-------|-------|------|
| 1 | 同じように仕事を分担している | 42.2% | | |
| 2 | 人によって担当する仕事異なる | 54.5% | （無回答） | 3.2% |

問 13 あなたがサービス提供責任者として担当しているヘルパーは何人ですか。 n = 636

人 有効 605、無回答 31 / 平均 14.9 人
最小値 1 人/最大値 80 人

問14 あなたの業務内容についてお聞きします。業務時間全体を100とした場合、ア)前月1か月間に以下の～のそれぞれの業務に従事した時間をおおよその比率でご記入ください。さらに、イ)あなたがサービス提供責任者としての業務を遂行するために望ましいと考える各業務への時間配分をご記入ください。

n = 636

	ア)現状の 時間配分	イ)望ましい 時間配分	ア)有効 556 無回答 80	イ)有効 519 無回答 117
指定基準で定められたサービス提供責任者の業務 (訪問介護計画、月例報告チェック、他機関連携など)			平均 23.4 % 最小値 0 % 最大値 80 %	平均 27.2 % 最小値 0 % 最大値 80 %
事業所業務のうち利用者に関連の深い管理的業務 (利用日変更、契約、緊急時対応など)			平均 16.1 % 最小値 0 % 最大値 60 %	平均 16.1 % 最小値 0 % 最大値 50 %
管理運営業務 (ヘルパーの勤務表の作成、採用面接、保険請求、集金など)			平均 16.9 % 最小値 0 % 最大値 80 %	平均 15.2 % 最小値 0 % 最大値 50 %
ヘルパー業務 (利用者の定期訪問、代行訪問など)			平均 27.6 % 最小値 0 % 最大値 90 %	平均 21.2 % 最小値 0 % 最大値 75 %
ヘルパーへの研修・指導 (研修実施、ヘルパーへの技術指導、新人ヘルパーへの同行訪問など)			平均 10.6 % 最小値 0 % 最大値 40 %	平均 16.6 % 最小値 0 % 最大値 50 %
その他			平均 5.3 % 最小値 0 % 最大値 70 %	平均 3.7 % 最小値 0 % 最大値 50 %
合 計	1 0 0 %	1 0 0 %		

問15 あなたは、サービス提供責任者として、次のような取り組みをどの程度行っていますか。貴事業所にサービス提供責任者が複数いる場合は、他のサービス提供責任者を含めて事業所全体としてお答えください(それぞれについて は1つ)。

n = 636

	十分 できている	ある程度 できている	あまり できていない	まったく できていない	(無回答)
利用者の希望にそった援助内容づくり	18.4 %	75.5 %	4.6 %	0.0 %	1.6 %
ヘルパーへの具体的な援助内容の指示	17.9 %	73.4 %	6.8 %	0.0 %	1.9 %
援助目標(自立支援へのつながり)の説明	11.5 %	59.3 %	27.0 %	0.3 %	1.9 %
利用者の状態変化の定期的な把握	22.0 %	60.8 %	14.8 %	0.3 %	2.0 %
利用者のサービス満足度の把握	9.9 %	62.1 %	23.9 %	1.1 %	3.0 %
利用者からの苦情への迅速な対応	35.4 %	58.0 %	4.4 %	0.2 %	2.0 %
ヘルパーへの細やかな情報伝達	20.9 %	62.9 %	14.2 %	0.2 %	1.9 %
ヘルパーが提出する活動報告書へのコメント	11.6 %	44.8 %	35.5 %	5.5 %	2.5 %
ヘルパーに対する技術的なアドバイスや個別指導	10.2 %	58.6 %	29.1 %	0.3 %	1.7 %
ヘルパーからの情報へ耳を傾けること	31.3 %	59.4 %	7.5 %	0.0 %	1.7 %
ヘルパーの悩みや心配事の受け止め	22.6 %	56.9 %	18.1 %	0.3 %	2.0 %
ヘルパーの公平な評価	20.8 %	64.5 %	12.3 %	0.5 %	2.0 %
ヘルパーへの研修や教育の実施	10.8 %	47.6 %	36.8 %	2.7 %	2.0 %
ヘルパーの急な休みへの対応	48.9 %	44.5 %	5.0 %	0.2 %	1.4 %
ヘルパーの日程や行動予定の把握	39.5 %	50.3 %	8.3 %	0.3 %	1.6 %
ヘルパーの健康管理	11.6 %	55.8 %	28.3 %	0.8 %	3.5 %
ヒヤリ・ハット情報の吸い上げ・共有	9.1 %	53.6 %	32.9 %	1.7 %	2.7 %

問 16 貴事業所では、前月 1 か月間に以下のようなカンファレンスを何回行いましたか
(それぞれについて は 1 つ)

	n = 636					(無回答)
	4 回 以上	3 回	2 回	1 回	なし	
サービス提供責任者とヘルパーのカンファレンス	23.9 %	9.3 %	22.5 %	33.6 %	4.7 %	6.0 %
ヘルパー同士のカンファレンス	14.9 %	7.5 %	15.9 %	30.7 %	23.6 %	7.4 %
事業所全体でのカンファレンス	12.9 %	3.8 %	13.5 %	49.1 %	14.6 %	6.1 %
利用者やその家族を含めたカンファレンス	10.2 %	7.7 %	14.2 %	37.1 %	23.0 %	7.9 %
その他 (具体的に :)	2.2 %	1.4 %	1.9 %	3.0 %	11.9 %	79.6 %

あなた自身について

問 17 介護の仕事の経験年数についてお聞きします。下記のそれぞれにご記入ください。n = 636

現在の勤務先を含め、これまでの介護の仕事の通算経験年数	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	カ月	有効603、無回答33 平均6年4ヶ月 最小値0年0ヶ月/最大値37年0ヶ月
・うち、サービス提供責任者としての通算経験年数 (他社での経験年数を含めて)	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	カ月	有効585、無回答51 平均2年2ヶ月 最小値0年0ヶ月/最大値4年5ヶ月
・うち、現在の勤務先でのサービス提供責任者としての 経験年数	<input type="text"/>	年	<input type="text"/>	カ月	有効581、無回答55 平均1年11ヶ月 最小値0年0ヶ月/最大値4年5ヶ月

問 18 あなたの雇用形態についてお答えください (は 1 つ)。 n = 636

- | | |
|------------------------------------|--------|
| 1 正社員 | 86.3 % |
| 2 正社員ではないが、働いている週当たりの労働時間は正社員とほぼ同じ | 5.2 % |
| 3 正社員ではないが、働いている週当たりの労働時間は正社員より短い | 2.4 % |
| 4 その他 (具体的に :) | 1.6 % |
| (無回答) | 4.6 % |

問 19 あなたが前月、実際働いた時間は何時間ですか。n = 636

<input type="text"/>	時間	有効 574、無回答 62 平均 165.4 時間 最小値 6 時間/最大値 336 時間
----------------------	----	---

問 20 あなたが現在持っている公的資格をお答えください (はいくつでも)。 n = 636

- | | | | |
|---------------|--------|-----------------------|-------|
| 1 ホームヘルパー 1 級 | 42.8 % | 6 看護師・准看護師 | 4.6 % |
| 2 ホームヘルパー 2 級 | 29.4 % | 7 保健師 | 0.2 % |
| 3 介護福祉士 | 44.2 % | 8 その他の医療・介護・福祉関連の公的資格 | 7.7 % |
| 4 ケアマネジャー | 5.7 % | (具体的に :) | |
| 5 社会福祉士 | 1.7 % | (無回答) | 3.1 % |

問 21 以下に掲げる知識や技術のなかで、あなたが身につけたいと考えているものをお答え

ください (はいくつでも)		<u>n = 636</u>
1	事前訪問時のアセスメントに関する知識・技術	45.4 %
2	訪問介護計画書作成に関する知識・技術	56.9 %
3	サービス困難度等を考慮して担当ヘルパーを選定する技術	32.4 %
4	地域の社会資源に関する知識	38.1 %
5	利用者の利用申込の調整に関する技術	16.7 %
6	利用者からの相談・要望・苦情対応に関する知識・技術	47.3 %
7	リスクマネジメント (事故予防・対応・事後処理) に関する知識・技術	58.3 %
8	チームカンファレンス実施に関する技術	46.4 %
9	ヘルパーからの報告・連絡・相談対応に関する知識・技術	32.4 %
10	職場内での技術指導案 (レッスンプラン) 作成に関する知識・技術	42.9 %
11	計画にもとづく技術指導の展開に関する技術	32.5 %
12	同行訪問時の援助指導に関する知識・技術	27.4 %
13	管理運営業務 (ヘルパーの勤務表の作成、採用面接、保険請求、集金など) に関する知識・技術	29.2 %
14	より高度な介護技術	57.2 %
15	利用者及びその家族との信頼関係づくりに関する技術	34.3 %
16	ヘルパーとの円滑な人間関係づくりに関する技術	36.0 %
17	介護支援専門員との円滑な人間関係づくりに関する技術	30.8 %
18	その他 (具体的に :)	1.6 %
19	とくになし	0.6 % (無回答) 3.9 %

問 22 あなたは、現在勤務している会社に対して、どのような希望を持っていますか

(はいくつでも)		<u>n = 636</u>
1	能力を適切に評価する仕組みを作ること (能力の違いを賃金に反映させる等)	34.7 %
2	能力に見合った仕事に配置すること	27.0 %
3	働き方や仕事内容について上司と相談する機会を設けること (増やすこと)	34.1 %
4	先輩から指導を受ける機会を設けること (増やすこと)	20.9 %
5	有料の研修や講習会を開くこと (増やすこと)	20.6 %
6	無料の研修や講習会を開くこと (増やすこと)	41.5 %
7	その他 (具体的に :)	2.2 %
8	とくになし	11.6 % (無回答) 6.3 %

問 23 あなたは今後の仕事やキャリアについて、どのような希望を持っていますか。現在勤

務している会社にごodawらずにお答えください (は 1 つ)		<u>n = 636</u>
1	サービス提供責任者として働き続けたい	45.6 %
2	ケアマネジャーの仕事をしたい	25.3 %
3	ヘルパーの仕事をしたい	9.0 %
4	本社・事業所等の管理部門の仕事をしたい	6.3 %
5	介護以外の仕事に就きたい	3.3 %
6	仕事はやめたい	2.8 %
		(無回答) 7.7 %

問 24 あなたの性別をお答えください (は 1 つ) n = 636

- | | | |
|---|-------|--------|
| 1 | 男性 | 13.8 % |
| 2 | 女性 | 85.5 % |
| | (無回答) | 0.6 % |

問 25 あなたの年齢をご記入ください。

□

歳

n = 636 / 有効 626、無回答 10
平均 43.8 歳 / 最小値 20 歳 / 最大値 72 歳

問 26 あなたの最終学歴をお答えください (は 1 つ) n = 636

- | | | | | | |
|---|-----------|--------|---|---------|--------|
| 1 | 中学校卒 | 4.1 % | 4 | 短大・高専卒 | 16.7 % |
| 2 | 高校卒 | 47.3 % | 5 | 大学・大学院卒 | 10.5 % |
| 3 | 専修(専門)学校卒 | 20.4 % | | (無回答) | 0.9 % |

問 27 あなたは社会福祉や介護福祉など福祉関係の大学や専門学校で勉強した経験(通信教育を含む)がありますか。ただし、看護、医療、保育関係の学校を除きます(は 1 つ)

- | | | | |
|---|---------------|--------|---------|
| 1 | ある(現在、勉強中を含む) | 30.3 % | n = 636 |
| 2 | ない | 66.8 % | |
| | (無回答) | 2.8 % | |

問 28 あなたの昨年度の年収をお答えください (は 1 つ) n = 636

- | | | | | | |
|---|----------------|--------|---|----------------|-------|
| 1 | 200万円未満 | 20.6 % | 6 | 400万円以上450万円未満 | 4.1 % |
| 2 | 200万円以上250万円未満 | 25.8 % | 7 | 450万円以上500万円未満 | 0.9 % |
| 3 | 250万円以上300万円未満 | 19.0 % | 8 | 500万円以上600万円未満 | 1.6 % |
| 4 | 300万円以上350万円未満 | 15.7 % | 9 | 600万円以上 | 1.6 % |
| 5 | 350万円以上400万円未満 | 7.9 % | | (無回答) | 2.8 % |

問 29 ヘルパーの雇用管理や能力開発、あるいは介護保険制度に関することからのご意見がございましたら、自由にお書きください。

--

ご協力ありがとうございました。

資料5 サービス提供責任者の仕事と能力に関するアンケート
(『F社サ責個人調査』)

調査実施概要

【調査主体】

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門「在宅介護ヘルパーの能力開発と人事管理に関する研究会」

【調査対象と調査数】

株式会社 F 社 36 事業所に勤務するサービス提供責任者全員(うち 1 事業所は新設事業所であり F 社ヘルパー調査の対象にはなっていない)

調査数は 301 (配布数 313、うち不着 12)

【調査時期】

2004 年 11 月

【調査方法】

質問紙によるアンケート調査(自記入式)

【配票・回収方法】

郵便留置、郵送回収(回答者が直接投函、返送先は東京大学社会科学研究所)

【回収数】

有効回収数 116 (有効回答率 38.5%)

サービス提供責任者の仕事と能力に関するアンケート

平成 16 年 11 月

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門では、「在宅介護ヘルパーの能力開発と人事管理に係わる研究会」を設置し、介護の仕事と能力の対応モデルを示すとともに、能力開発型の人事処遇制度を提案することを目的として、調査研究を進めています。

この調査は、訪問介護サービス事業におけるサービス提供責任者の業務内容および能力開発等の実態についてお尋ねするものです。調査の目的は、サービス提供責任者の就労実態を把握することを通じて、介護サービスの担い手であるヘルパーの確保とサービスの質の向上を図るうえでの諸課題を明らかにすることです。

私どもは良質なヘルパーを確保・育成し、質の高い介護サービスを提供するうえで、サービス提供責任者の役割がきわめて重要であると考えております。お忙しいなかたいへん恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。この調査の結果については平成17年1月号の社内報にてご報告の予定です。

なお、この調査は無記名式で、ご記入いただいた回答結果は、統計的に処理いたしますので、個人ごとの回答が特定されることはございません。どうぞありのままをご記入ください。

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究寄付研究部門

「在宅介護ヘルパーの能力開発と人事管理に係わる研究会」

佐藤 博樹（東京大学社会科学研究所 教授）

大木 栄一（職業能力開発総合大学校 助教授）

堀田 聡子（東京大学社会科学研究所 助手）

ご記入にあたってのお願い

お手数ですが、すべての質問についてご記入ください。

ご記入は黒または青のボールペン、万年筆、濃い鉛筆をご使用ください。

数字での回答は、直接、 の中に記入してください。回答項目が用意されている場合は、あてはまる項目の番号に 印をつけてください。問によっては、回答を自由にご記入頂くものもあります。また、「その他（ ）」にあてはまる場合は、ご面倒でもなるべく詳しくご記入ください。

ご記入頂きましたアンケート用紙は、返信用封筒に入れ、11月12日（金）までに郵便ポストに投函してください。

ご回答にあたって不明な点がありましたら、下記までご連絡ください（お問い合わせ受付時間は月～金曜日の10時～17時とさせていただきます）。

【調査の趣旨・目的等について】

株式会社 F 社 部 課（担当： ） 電話

【設問の内容、記入方法等について】

東京大学社会科学研究所人材ビジネス研究部門室（担当：堀田） 電話 03-5841-4875

これまでの職業経歴などについて

問1 初めて介護の仕事に応募した当時、あなたは何をしていましたか。該当する番号 1つ をつけてください。

n = 116

1. 正社員として働いていた	23.3 %	4. 専業主婦だった	12.1 %
2. パートなど非正社員として働いていた	37.1 %	5. 学生で、働いていなかった	24.1 %
3. 家業に従事していた	1.7 %	(無回答)	1.7 %

問2 あなたが介護の仕事に就いた理由を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの 1つ

< 選択肢 >

n = 116

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1. 持っている資格を活かすため	39.7 %	10.3 %	9. 社会のために役立ちたいから	36.2 %	6.9 %
2. 資格取得・キャリアアップのため	40.5 %	10.3 %	10. 生活を維持するため	27.6 %	6.0 %
3. これまでの家事や介護の経験を生かせるから	9.5 %	3.4 %	11. 家計の足しにするため	10.3 %	0.9 %
4. 親や家族の介護などに役立つから	41.4 %	6.0 %	12. 就職しやすかったから	12.9 %	1.7 %
5. 自分も将来利用するかもしれないから	11.2 %	0.9 %	13. 自分の都合のよい時間に働けるから	9.5 %	2.6 %
6. 介護の知識や技能を身につけたかったから	54.3 %	6.9 %	14. まとまった時間働けるから	1.7 %	0.0 %
7. 介護や福祉の仕事に関心があったから	77.6 %	30.2 %	15. その他	5.2 %	2.6 %
8. 生きがいや社会参加のため	36.2 %	9.5 %	(具体的に:)		
			16. 特別な理由はない	0.0 %	0.0 %
			(無回答)	0.9 %	1.7 %

問3 介護の仕事の経験年数についてお聞きします。下記のそれぞれにご記入ください。 n = 116

F社を含め、これまでの介護の仕事の通算経験年数

年

月

有効115、無回答1
平均3年1ヶ月
最小値0年3ヶ月/最大値13年7ヶ月

・うち、サービス提供責任者としての通算経験年数
(他の事業者での経験年数を含めて)

年

月

有効105、無回答11
平均1年3ヶ月
最小値0年0ヶ月/最大値4年7ヶ月

・うち、F社でのサービス提供責任者としての通算経験年数

年

月

有効106、無回答10
平均1年3ヶ月
最小値0年0ヶ月/最大値4年7ヶ月

問4 あなたが現在勤務している事業者（F社）を選んだ理由を選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの1つ

< 選択肢 >

n = 116

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1. やりたい職種・仕事内容だから	65.5 %	44.0 %	12. 組織風土が自分にあいそうだから	7.8 %	0.9 %
2. 介護に対する考え方に共感したから	22.4 %	6.9 %	13. 規模や知名度など社会的地位が高いから	19.8 %	2.6 %
3. 勤務地が近いから	44.0 %	16.4 %	14. 社会や地域に貢献しているから	16.4 %	1.7 %
4. 自分の都合にあわせて勤務時間が決められるから	3.4 %	0.9 %	15. 優れた経営者がいるから	4.3 %	0.9 %
5. 勤務時間が短いから	0.9 %	0.0 %	16. 急成長しているから	7.8 %	0.9 %
6. 休日が多いから	4.3 %	0.9 %	17. 以前お世話になったから	4.3 %	0.0 %
7. 給与・賞与などの待遇がよいから	7.8 %	1.7 %	18. 熱心に入社を勧められたから	7.8 %	3.4 %
8. 成果・能力で給与や昇進が決まるから	6.9 %	0.9 %	19. F社にしか就職できなかったから	2.6 %	0.9 %
9. 研修が充実しているから	21.6 %	1.7 %	20. その他 (具体的に:)	6.9 %	6.9 %
10. 家族や知人の勧めや紹介があったから	8.6 %	2.6 %	21. 特別な理由はない	1.7 %	1.7 %
11. 職場の人間関係が良さそうだから	16.4 %	1.7 %	(無回答)	0.9 %	2.6 %

サービス提供責任者の仕事について

問5 あなたは次のうちどれにあてはまりますか。該当する番号1つに をつけてください。n = 116

1. SPM	57.8 %	2. SPML	27.6 %	3. 事業所責任者	13.8 %	(無回答)	0.9 %
--------	--------	---------	--------	-----------	--------	-------	-------

問6 あなたはサービス提供責任者の仕事以外に事業所やサービス提供部門の管理者の仕事を兼務していますか。該当する番号1つに をつけてください。 n = 116

1. 兼務している	22.4 %	2. 兼務していない	76.7 %	(無回答)	0.9 %
-----------	--------	------------	--------	-------	-------

問7 貴事業所のサービス提供責任者の人数は1人ですか。複数ですか。あなたを含めてお答えください(は1つ)。 n = 116

1. 1人(あなたのみ)	問8へ	5.2 %	(無回答)	2.6 %
2. 複数	付問へ	92.2 %		

付問 問7で「2. 複数」に をつけた方にお聞きします。貴事業所では、サービス提供責任者同士でどのように仕事を分担していますか(は1つ)。 n = 107

1. 同じように仕事を分担している	59.8 %	2. 人によって担当する仕事異なる	40.2 %	(無回答)	0.0 %
-------------------	--------	-------------------	--------	-------	-------

問 8 あなたの雇用形態について、該当する番号 1 つに をつけてください。 n = 116

1. 正社員	68.1 %	3. パートタイマー	19.8 %	(無回答) 2.6 %
2. 契約社員	9.5 %	4. その他(具体的に:)	0.0 %	

問 9 あなたが過去 1 カ月間に、実際働いた時間は何時間ですか。 n = 116

時間 有効 106、無回答 10 / 平均 189.3 時間
 最小値 119 時間/最大値 300 時間

問 10 あなたの業務内容についてお聞きします。業務時間全体を 100 とした場合、ア) 過去 1 カ月間に以下の ~ のそれぞれの業務に従事した時間をおおよその比率でご記入ください。さらに、イ) あなたがサービス提供責任者としての業務を遂行するために望ましいと考える各業務への時間配分をご記入ください。

n = 116

	ア)現状の 時間配分	イ)望ましい 時間配分	ア)有効 109 無回答 7	イ)有効 108 無回答 8
指定基準で定められたサービス提供責任者の業務 (訪問介護計画、月例報告チェック、他機関連携など)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	平均 21.9 % 最小値 0 % 最大値 50 %	平均 26.0 % 最小値 0 % 最大値 70 %
事業所業務のうち利用者に関連の深い管理的業務 (利用日変更、契約、緊急時対応など)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	平均 1.2 % 最小値 0 % 最大値 50 %	平均 18.6 % 最小値 5 % 最大値 40 %
管理運営業務 (ヘルパーの勤務表の作成、採用面接、保険請求、集金など)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	平均 16.2 % 最小値 0 % 最大値 80 %	平均 14.3 % 最小値 0 % 最大値 30 %
ヘルパー業務 (利用者の定期訪問、代行訪問など)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	平均 21.2 % 最小値 0 % 最大値 70 %	平均 18.2 % 最小値 0 % 最大値 46 %
ヘルパーへの研修・指導 (研修実施、ヘルパーへの技術指導、新人ヘルパーへの同行訪問など)	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	平均 11.5 % 最小値 0 % 最大値 35 %	平均 16.8 % 最小値 0 % 最大値 40 %
その他	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	<input style="width: 50px; height: 20px; border: 1px solid black;" type="text"/> %	平均 8.0 % 最小値 0 % 最大値 70 %	平均 6.1 % 最小値 0 % 最大値 45 %
合 計	1 0 0 %	1 0 0 %		

問 11 サービス提供責任者の仕事の魅力について、選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるもの すべて

b) うち、最もあてはまるもの 1 つ

< 選択肢 >

n = 116

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1. 利用者個別の介護計画を考えることができる	52.6 %	18.1 %	7. 収入がよい	5.2 %	1.7 %
2. 利用者の介護の全体像を把握できる	73.3 %	22.4 %	8. 希望する仕事につきやすくなる	1.7 %	0.9 %
3. サービスの質の向上のリーダーシップをとることができる	30.2 %	6.0 %	9. 自分の都合のよい時間に働ける	0.9 %	0.0 %
4. 人生の先輩から直接学ぶことができる	50.0 %	11.2 %	10. まとまった時間働ける	5.2 %	0.9 %
5. さまざまな職種と連携する面白さがある	69.8 %	24.1 %	11. その他 (具体的に:)	2.6 %	2.6 %
6. ヘルパーの指導・教育ができる	37.1 %	1.7 %	12. 特に魅力を感じない (無回答)	4.3 %	4.3 %
				2.6 %	6.0 %

問 12 「サービス提供責任者の仕事のやりがい」について、自由に記入してください。

問 13 あなたは、サービス提供責任者として、次のような取り組みをどの程度行っていますか。
（それぞれについて は1つ）

	n = 116	十分 できている	ある程度 できている	あまり できていない	まったく できていない	無回答)
利用者の希望にそった援助内容づくり		7.8 %	75.0 %	12.1 %	0.9 %	4.3 %
利用者への契約内容及び重要事項の説明		28.4 %	55.2 %	8.6 %	3.4 %	4.3 %
利用者からの苦情への迅速な対応		12.1 %	66.4 %	15.5 %	1.7 %	4.3 %
利用者に関する情報のケアマネジャーへの伝達		23.3 %	62.1 %	8.6 %	1.7 %	4.3 %
利用者の状態変化の定期的な把握		2.6 %	56.9 %	34.5 %	0.9 %	5.2 %
利用者のサービス満足度の把握		0.9 %	37.9 %	55.2 %	1.7 %	4.3 %
ヘルパーの能力や希望に応じた仕事の割り振り		6.0 %	50.9 %	34.5 %	3.4 %	5.2 %
ヘルパーへの具体的な援助目標・援助内容の指示		10.3 %	52.6 %	30.2 %	1.7 %	5.2 %
ヘルパーへの利用者の状況に関する情報伝達		13.8 %	62.9 %	18.1 %	0.0 %	5.2 %
ヘルパーの就労報告書の確認によるサービス状況の把握		8.6 %	53.4 %	29.3 %	3.4 %	5.2 %
同行訪問やふいうち訪問によるヘルパーの仕事ぶりの把握		5.2 %	45.7 %	41.4 %	3.4 %	4.3 %
ヘルパーの公平な評価		7.8 %	56.9 %	26.7 %	4.3 %	4.3 %
ヘルパーの悩みや心配事の受け止め		12.1 %	51.7 %	28.4 %	3.4 %	4.3 %
個々のヘルパーの育成課題の設定		1.7 %	14.7 %	64.7 %	14.7 %	4.3 %
ヘルパーに対する勉強会や実技研修の開催		1.7 %	37.9 %	45.7 %	10.3 %	4.3 %
ヘルパーの急な休みへの対応		26.7 %	61.2 %	6.0 %	0.9 %	5.2 %
ヘルパーの日程や行動予定の把握		12.9 %	60.3 %	19.0 %	2.6 %	5.2 %
ヘルパーの健康管理		0.9 %	33.6 %	50.9 %	10.3 %	4.3 %
ヒヤリ・ハット情報や問題事例の吸い上げ・共有化		2.6 %	41.4 %	42.2 %	9.5 %	4.3 %

問 14 あなたが、過去 1 カ月間に主催あるいは参加したカンファレンスは何回ありましたか
(それぞれについて は 1 つ)。

	4 回 以上	3 回	2 回	1 回	なし (無回答)	
サービス提供責任者とヘルパーのカンファレンス	10.3 %	5.2 %	15.5 %	25.9 %	38.8 %	4.3 %
ヘルパー同士のカンファレンス	6.9 %	3.4 %	6.9 %	12.9 %	66.4 %	3.4 %
事業所全体でのカンファレンス (チーム単位は除く)	6.9 %	2.6 %	6.9 %	18.1 %	59.5 %	6.0 %
利用者やその家族を含めたカンファレンス	2.6 %	6.0 %	12.9 %	31.9 %	42.2 %	4.3 %
その他 (具体的に:)	4.3 %	1.7 %	3.4 %	4.3 %	25.0 %	61.2 %

仕事をする上で必要な知識や技術、能力開発について

問 15 あなたが現在お持ちの資格について、該当する番号すべてに をつけてください。 n = 116

1. ホームヘルパー 1 級	26.7 %	6. 看護師・准看護師	0.9 %
2. ホームヘルパー 2 級	73.3 %	7. 保健師	0.0 %
3. 介護福祉士	22.4 %	8. その他の医療・介護・福祉関連の公的資格 (具体的に:)	18.1 %
4. ケアマネジャー	0.9 %	(無回答)	4.3 %
5. 社会福祉士	6.0 %		

付問 問 15 で「1. ホームヘルパー 1 級」「2. ホームヘルパー 2 級」のうち 1 つでも をつけた方にお聞きします。サービス提供責任者になる前に、ホームヘルパーとしての実務経験がありますか。ある場合はその経験年数をお答えください (他の事業者での経験も含む)。

1. ある 年 月 2. ない

付問 15SA: n = 98
1. 59.2 % 2. 39.8 % (無回答) 1.0 %
「1. ある」: n = 58 有効 58、無回答 0
平均値 1年8ヶ月
最小値 0年1ヶ月/最大値 5年0ヶ月

問 16 あなたは、おもに能力開発に関連して、現在勤務している事業者 (F 社) に対して、どのような希望を持っていますか。該当する番号すべてに をつけてください。

1. 能力を適切に評価する仕組みを作ること (能力の違いを賃金に反映させる等)	46.6 %	n = 116
2. 能力に見合った仕事に配置すること	58.6 %	
3. 働き方や仕事内容について上司と相談する機会を設けること (増やすこと)	47.4 %	
4. 先輩から指導を受ける機会を設けること (増やすこと)	42.2 %	
5. 有料の研修や講習会を開くこと (増やすこと)	25.0 %	
6. 無料の研修や講習会を開くこと (増やすこと)	50.0 %	
7. その他 (具体的に:)	14.7 %	
8. 特になし	1.7 % (無回答)	

問 17 以下に掲げる知識や技術のうち、あなたが身につけたいと思うものを選択肢から選び、枠内に記入してください。

a) あてはまるものすべて

b) うち、最もあてはまるもの1つ

< 選択肢 >

n = 116

	a) MA	b) SA		a) MA	b) SA
1. 事前訪問時のアセスメントに関する知識・技術	51.7 %	3.4 %	11. 計画にもとづく技術指導の展開に関する技術	34.5 %	0.9 %
2. 訪問介護計画書作成に関する知識・技術	45.7 %	5.2 %	12. 同行訪問時の援助指導に関する知識・技術	33.6 %	1.7 %
3. サービス困難度等を考慮して担当ヘルパーを選定する技術	31.0 %	4.3 %	13. 管理運営業務(ヘルパーの勤務表の作成、採用面接、保険請求、集金など)に関する知識・技術	32.8 %	2.6 %
4. 地域の社会資源に関する知識	49.1 %	1.7 %	14. より高度な介護技術	63.8 %	22.4 %
5. 利用者の利用申込の調整に関する技術	11.2 %	0.0 %	15. 利用者及びその家族との信頼関係づくりに関する技術	37.9 %	6.9 %
6. 利用者からの相談・要望・苦情対応に関する知識・技術	56.9 %	6.9 %	16. ヘルパーとの円滑な人間関係づくりに関する技術	26.7 %	0.9 %
7. リスクマネジメント(事故予防・対応・事後処理)に関する知識・技術	74.1 %	15.5 %	17. 介護支援専門員との円滑な人間関係づくりに関する技術	31.9 %	2.6 %
8. チームカンファレンス実施に関する技術	38.8 %	0.9 %	18. 営業に関する知識・技術	45.7 %	5.2 %
9. ヘルパーからの報告・連絡・相談対応に関する知識・技術	31.0 %	2.6 %	19. エリアマーケティング(市場調査)に関する知識・技術	43.1 %	6.0 %
10. 職場内での技術指導案(レクソプラン)作成に関する知識・技術	45.7 %	0.9 %	20. その他 (具体的に:)	0.9 %	0.9 %
			21. 特に身につけたい知識や技術はない (無回答)	0.9 %	0.9 %
				4.3 %	7.8 %

今後の希望について

問 18 あなたは、サービス提供責任者の仕事をこの先どれくらい続けるつもりですか。該当する番号1つに をつけてください。

n = 116

1. 半年程度	9.5 %	4. 5 ~ 10 年程度	5.2 %
2. 1 ~ 2 年程度	15.5 %	5. 続けられるかぎり	33.6 %
3. 3 ~ 5 年程度	10.3 %	6. わからない	22.4 %
		(無回答)	3.4 %

問 19 あなたは、将来の仕事やキャリアについて、どのような希望を持っていますか。該当する番号 1 つに をつけてください。なお、現在勤務している事業者（F 社）にこだわらずにお答えください。

n = 116

1. サービス提供責任者として働きたい	13.8 %	5. 施設介護の仕事をしたい	9.5 %
2. ケアマネジャーの仕事をしたい	33.6 %	6. その他の介護の仕事をしたい (具体的に:)	16.4 %
3. ホームヘルパーの仕事をしたい	8.6 %	7. 介護以外の仕事に就きたい	1.7 %
4. 本社・事業所などの管理部門の仕事をしたい	8.6 %	8. 仕事はやめたい (無回答)	2.6 % 5.2 %

あなたの事業所のヘルパーについて

問 20 つぎのうち、あなたの事業所のヘルパーに対して「利用者からの求めがあっても実施してはいけない」と説明しているものはありますか。該当する番号すべてに をつけてください。

n = 116

1. 湿布の交換	75.9 %	8. 庭掃除、植木の手入れ	90.5 %
2. たんの吸引	90.5 %	9. 買い物でのお金の立て替え	94.0 %
3. 床ずれの処置	89.7 %	10. 利用者宅で利用者とともにお茶を飲む	75.0 %
4. 入院中の付き添い	83.6 %	11. ヘルパーの電話番号を教える	95.7 %
5. 入院中のお見舞い	87.1 %	12. 利用者の預金通帳の管理	95.7 %
6. 家族の食事の準備	86.2 %	13. 1. ~ 12. のうち実施してはいけないと説明しているものはない	0.0 %
7. 利用者の留守宅の掃除	91.4 %	(無回答)	2.6 %

問 21 介護の仕事をする上で必要な知識や技術のうち、あなたの事業所のヘルパーに身につけてほしいと思うものはありますか。該当する番号すべてに をつけてください。

n = 116

1. 痴呆症状のある利用者への対応に関する知識・技術	76.7 %	8. 介護保険とその動向に関する知識	52.6 %
2. より高度な介護技術	66.4 %	9. 勤務する地域の福祉資源に関する知識	26.7 %
3. 高齢者・障害者の心理や生理に関する知識	69.0 %	10. 円滑なチームワークのために必要な知識・技術	55.2 %
4. 高齢者・障害者との接し方に関する知識・技術	78.4 %	11. 訪問介護計画書作成に関する知識・技術	16.4 %
5. 高齢者・障害者の家族との接し方に関する知識・技術	61.2 %	12. サービス提供責任者になるために必要な知識・技術	13.8 %
6. 福祉用具に関する知識	57.8 %	13. その他 (具体的に:)	2.6 %
7. 医療・保健の知識	40.5 %	14. 特に身につけてほしい知識や技術はない	0.0 %
		(無回答)	2.6 %

問 22 あなたの事業所のヘルパーに対して、どのような希望を持っていますか。該当する番号
すべてに をつけてください。

n = 116

1. 勤務日数を増やしてほしい	56.0 %	7. サービス提供責任者になりたいという希望を 持ってほしい	6.9 %
2. 勤務時間を増やしてほしい	56.9 %	8. ケアマネジャーになりたいという希望を持って ほしい	1.7 %
3. 利用者の選り好みをしないでほしい	66.4 %	9. その他 (具体的に:)	10.3 %
4. 身体介護・生活援助のどちらも対応してほしい	58.6 %	10. 特に希望はない (無回答)	0.9 %
5. 能力開発を積極的にしてほしい	56.9 %		3.4 %
6. 報告・連絡・相談を徹底してほしい	81.0 %		

あなた自身について

問 23 あなたご自身についておうかがいします。

a) 性別 (は 1 つ)

n = 116

1. 男性	19.0 %	2. 女性	77.6 %	(無回答) 3.4 %
-------	--------	-------	--------	-------------

b) 年齢

歳 n = 116 / 有効 111、無回答 5 / 平均 34.0 歳 / 最小値 21 歳 / 最大値 54 歳

c) 最終学歴 (は 1 つ)

n = 116

1. 中学校卒	0.0 %	4. 短大・高専卒	12.9 %	(無回答) 3.4 %
2. 高校卒	26.7 %	5. 大学・大学院卒	36.2 %	
3. 専修(専門)学校卒	20.7 %			

d) 社会福祉や介護福祉など福祉関係の大学や専門学校で勉強した経験 (通信教育を含む)
の有無 (は 1 つ。看護、医療、保育関係の学校は除きます) n = 116

1. ある(現在、勉強中を含む)	32.8 %	2. ない	63.8 %	(無回答) 3.4 %
------------------	--------	-------	--------	-------------

e) 配偶者 (は 1 つ)

n = 116

1. いる	40.5 %	2. いない	56.0 %	(無回答) 3.4 %
-------	--------	--------	--------	-------------

f) 世帯で最も生活費を負担している者 (は 1 つ)

n = 116

1. あなたご自身	48.3 %	2. あなた以外の方	48.3 %	(無回答) 3.4 %
-----------	--------	------------	--------	-------------

アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。

資料6 介護労働者のストレスに関する調査

調査実施概要

【調査主体】

財団法人介護労働安定センターに設置された「介護職のストレスに関する調査研究委員会」

【調査対象と調査数】

調査対象は「グループホーム」及び「ユニットケアに取り組む特別養護老人ホーム」に勤務する介護労働者

調査数はグループホームに勤務する介護労働者 750 人、ユニットケアを行う特別養護老人ホームに勤務する介護労働者 500 人、合計 1,250 人

【調査対象施設の抽出方法】

「特定非営利活動法人全国痴呆性高齢者グループホーム協会」等の施設リストをもとに、グループホーム 150 ヶ所、ユニットケアを持つ特別養護老人ホーム 100 か所を無作為抽出

【調査時期】

2005 年 2 ～ 3 月

【調査方法】

質問紙によるアンケート調査（自記入式）

【配票方法】

各施設に調査対象者 5 人の選定と調査票の配布を依頼。

調査対象者の選定基準は、週当たりの所定労働時間の長い介護労働者であること。ただし、労働時間の半分以上を直接介護に携わっている者とし、事務作業が半分以上の者は除いた。

【回収方法】

回答者が直接投函、返送先は UFJ 総合研究所

【回収数】

有効回収数 580（有効回答率 46.4%）

介護労働者のストレスに関する調査

2005年2月

財団法人介護労働安定センター

本調査は、介護労働者が仕事上感じるストレスの実態を把握し、その内容・程度と職場や仕事の特性との関係等について明らかにするとともに、介護労働者の職場環境整備等の解決策について研究し、その普及に役立てることを目的としております。

本調査の集計・分析等につきましては、(株)UFJ 総合研究所に委託しております。ご回答頂いた内容は、調査研究以外の目的で使用することはございません。また、すべて統計的に処理いたしますので、個別の回答内容が施設や他の方に知られることは全くございません。

なお、ご希望の方には、本調査結果の概要をEメールにて送付いたします。ご希望の場合は、下記【ご連絡先記入欄】にメールアドレスのご記入をお願い申し上げます。

ご多用の折、誠に恐縮ではございますが、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

ご記入にあたってのお願い

本調査は、直接、介護に従事している方を対象にしております。率直なご回答をお願いいたします。選択肢が用意されている質問は、あてはまる項目の番号に 印を、指定の数だけ記入してください。数字での回答は、直接 の中に記入してください。質問によっては、回答を自由に記入していただくものもあります。また、「その他()」にあてはまる場合は、できるだけ詳しく記入してください。

ご記入頂きましたアンケート用紙は、専用の返信用封筒(切手不要)に入れて、ご回答者が直接 **3月9日(水)までに** ポストに投函してください。

ボールペンは、薄謝として進呈させていただきます。

この調査に関するお問い合わせは、以下までお願い致します。

株式会社 UFJ 総合研究所内「介護労働者のストレスに関する調査」事務局

担当：小川(保健・医療・福祉政策室)

電話： 03-3572-9663 FAX： 03-3575-0320

受付時間：月～金曜日 午前10時～午後5時(祝日を除く)

〒105-8631 東京都港区新橋 1-11-7

【ご連絡先記入欄】結果概要の送付を希望される方はメールアドレスを記入してください。

あなたの勤務先の施設についてお伺いします。

問 1. 施設の種類は何ですか。(は1つ) $n=580$

1. グループホーム	62.6%	(無回答) 5.2%
2. 特別養護老人ホーム(ユニットケアのみ)	26.2%	ユニットごとの平均的な入居者数 約()人
3. 特別養護老人ホーム(ユニットケアは全体の一部)	6.0%	

入居者数: $n=187$ / 有効 176、無回答 11
平均 17.3 人、最小値 7 人/最大値 58 人

問 2. 夜勤時には、何人の職員数で、何人の入居者をみていますか。(具体的に数字を記入)

職員 人で、入居者 人 $n=580$

職員: 有効 563、無回答 17
平均 1.8 人、最小値 1 人/最大値 7 人
入居者: 有効 570、無回答 10
平均 29.3、最小値 4 人/最大値 150 人

問 3. グループホーム、あるいはユニットケア全体のうち、要介護度 4 以上の入居者の割合はどのくらいですか。(は1つ) $n=580$

1. 7 割以上 9.3%	2. 5 割以上 7 割未満 22.6%	3. 5 割未満 63.1%	(無回答) 5.0%
---------------	----------------------	----------------	------------

問 4. グループホーム、あるいはユニットケア全体のうち、認知症(痴呆)のある入居者の割合はどのくらいですか。(は1つ) $n=580$

1. 7 割以上 75.3%	2. 5 割以上 7 割未満 15.5%	3. 5 割未満 7.1%	(無回答) 2.1%
----------------	----------------------	---------------	------------

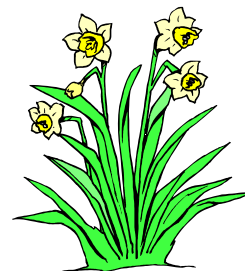
問 5. 施設では、基本的にターミナルまで看取りを行っていますか。(は1つ) $n=580$

1. 行っている 51.2%	2. 行っていない 44.5%	(無回答) 4.3%
----------------	-----------------	------------

日頃施設で仕事をする中で、職場や仕事についてあなたが感じていることについてお伺いします。

問 6. 全体として、今の職場は、働きやすいと思いますか。(は1つ) $n=580$

1. とてもそう思う 16.9%	2. ややそう思う 42.8%	3. どちらともいえない 24.1%
4. あまりそう思わない 12.6%	5. 全くそう思わない 2.8%	(無回答) 0.9%



問7. (a) (a)欄の項目のうち、職場や仕事についてあなたが感じていることはありますか。

1～30のうちあてはまる番号すべてに をつけてください。

(b) (a)欄で をつけた項目について、どの程度ストレスを感じますか。あなたの気持ちに最も近いものを(b)欄の番号1～3から選んで をつけてください。(はそれぞれ1つずつ、ただし、(a)欄で がつかなかった項目については、お答え頂く必要はありません。)

(a)職場や仕事についてあなたが感じていること n = 580		(b)欄の n	(b)どの程度ストレスを感じますか			
に も あ て は まる の す べ て			強く感じる	少し感じる	感じない	(無回答)
【労働条件】						
・仕事内容のわりに賃金が低い	82.2%	n = 477	→ 43.0%	41.9%	14.5%	0.6%
・勤務体制(シフト)が自分の希望通りにならない	59.7%	n = 346	→ 11.8%	44.5%	43.6%	0.0%
・夜勤が多すぎる	49.0%	n = 284	→ 8.8%	25.7%	65.5%	0.0%
・休憩時間がとりにくい	81.6%	n = 473	→ 40.8%	41.4%	16.7%	1.1%
・病気やケガの不安がある	68.3%	n = 396	→ 24.7%	52.0%	23.2%	0.0%
・福祉機器の不足や施設の構造により介護しにくい	73.3%	n = 425	→ 24.7%	50.8%	24.2%	0.2%
【従事業務の量と質】						
・介護従事者数が不足している	75.3%	n = 437	→ 40.5%	41.4%	18.1%	0.0%
・任されている仕事が多すぎる	63.8%	n = 370	→ 29.5%	43.0%	27.6%	0.0%
・今の仕事は身体的負担が大きい	64.5%	n = 374	→ 22.7%	47.6%	29.7%	0.0%
・夜勤時に何か起こるのではないかと不安がある	86.7%	n = 503	→ 49.5%	44.7%	5.2%	0.6%
・入居者がいつ問題行動を起こすかと不安がある	75.3%	n = 437	→ 32.5%	54.9%	12.1%	0.5%
・その都度判断を求められて大変だ	66.6%	n = 386	→ 26.9%	51.0%	21.8%	0.3%
・仕事内容の指示が不十分である	60.7%	n = 352	→ 19.6%	49.4%	31.0%	0.0%
・自分なりに仕事内容を工夫する余地がない	55.7%	n = 323	→ 12.7%	48.0%	39.0%	0.3%
【利用者との関係】						
・何をやらせてもらっても当然と思う入居者がいる	69.8%	n = 405	→ 34.6%	43.2%	22.2%	0.0%
・良いと思ってすることが入居者に理解されない	63.4%	n = 368	→ 17.9%	61.1%	20.7%	0.3%
・死期が近い入居者のケアに無力感がある	46.4%	n = 269	→ 11.5%	29.0%	59.1%	0.4%
・入居者に適切なケアができていないか不安がある	84.5%	n = 490	→ 27.6%	63.7%	8.0%	0.8%
・どうしても相性が合わない入居者がいる	64.1%	n = 372	→ 22.6%	43.8%	33.1%	0.5%
・入居者同士の衝突の調整が難しい	76.7%	n = 445	→ 26.5%	55.5%	16.9%	1.1%
・入居者の家族からの必要な理解・サポートが足りない	69.8%	n = 405	→ 24.0%	58.8%	17.0%	0.2%
【勤務先や上司との関係】						
・経営理念や介護の基本方針が不明確である	59.1%	n = 343	→ 19.2%	42.0%	38.5%	0.3%
・勤務先に将来性がない	57.9%	n = 336	→ 20.2%	35.1%	43.8%	0.9%
・上司の管理能力が低い	63.6%	n = 369	→ 30.4%	38.2%	31.2%	0.3%
・上司の介護能力が低い	56.4%	n = 327	→ 25.1%	34.6%	40.4%	0.0%

【同僚との関係】							
・ケアの考え方や方法について意見交換が不十分である	70.5%	n = 409	→	25.4%	55.3%	18.8%	0.5%
・自分と合わない同僚がいる	66.6%	n = 386	→	24.1%	47.2%	28.8%	0.0%
・仕事上の意思疎通・連携がうまくとれない	68.3%	n = 396	→	19.9%	61.1%	18.4%	0.5%
【仕事以外の生活】							
・仕事に対する家族や友人などの理解がない	47.6%	n = 276	→	5.4%	25.7%	68.8%	0.0%
・仕事以外の時間が十分とれない	63.1%	n = 366	→	24.9%	40.2%	35.0%	0.0%
(無回答)							0.2%

あなたが勤務する施設の雇用管理の取組みについてお伺いします。

問 8. あなたの勤務する施設では、次のような取組みが十分に行われていますか。十分に行われていると思うものすべてに をつけてください。(はいくつでも) n = 580

1. 働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	21.0%
2. 勤務体制(シフト)を決める際、職員の要望を聞く機会の設定	65.3%
3. 採用時における賃金・勤務時間についての説明	42.1%
4. 介護の能力を適切に評価する仕組み(能力の違いを賃金に反映させるなど)	15.7%
5. 介護の能力に見合った仕事への配置	14.5%
6. 介護能力の向上に向けた研修	46.4%
7. 認知症(痴呆)への理解を深める研修	34.5%
8. 実務の中で、上司や先輩から指導を受ける機会の設定	25.3%
9. 介護に関する事例検討会の開催	21.7%
10. 上司や先輩に仕事上の疑問点を聞く機会の設定	28.4%
11. 職場全体の課題を共有できる機会の設定	32.6%
12. 定期的な健康診断の実施	75.2%
13. 入居者のための特定の医療機関との診療連携・相談	52.2%
14. 介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	16.2%
15. 事故やトラブルへの対応体制	41.6% (無回答) 6.4%

問 9. 次のような取組みは、あなたのストレスを解消するうえで、どの程度役立つと思いますか。あなたの施設における実施の有無にかかわらず、a)~o)のそれぞれについて、1~3のうち最も近いと思う番号に をつけてください。(は1つつつ)

	n = 580			無回答)
	役と 立つも	役立 つ少 ない	役立 た	
a) 働き方や仕事内容、キャリアについて上司と相談する機会の設定	43.3%	44.8%	7.1%	4.8%
b) 勤務体制(シフト)を決める際、職員の要望を聞く機会の設定	61.0%	32.6%	4.1%	2.2%
c) 採用時における賃金・勤務時間についての説明	50.0%	34.7%	10.2%	5.2%
d) 介護の能力を適切に評価する仕組み(能力の違いを賃金に反映させるなど)	44.3%	36.9%	12.4%	6.4%
e) 介護の能力に見合った仕事への配置	44.5%	41.0%	8.8%	5.7%
f) 介護能力の向上に向けた研修	69.1%	25.5%	2.8%	2.6%
g) 認知症(痴呆)への理解を深める研修	69.1%	25.3%	3.3%	2.2%

h) 実務の中で、上司や先輩から指導を受ける機会の設定	54.3%	36.7%	6.0%	2.9%
i) 介護に関する事例検討会の開催	49.8%	39.8%	7.2%	3.6%
j) 上司や先輩に仕事上の疑問点を聞く機会の設定	53.8%	37.9%	4.8%	3.4%
k) 職場全体の課題を共有できる機会の設定	57.8%	34.8%	4.7%	2.8%
l) 定期的な健康診断の実施	55.2%	32.1%	9.3%	3.4%
m) 入居者のための特定の医療機関との診療連携・相談	59.3%	31.0%	6.7%	2.9%
n) 介助しやすい施設づくりや福祉機器の導入	57.2%	31.7%	5.9%	5.2%
o) 事故やトラブルへの対応体制	65.5%	28.8%	3.3%	2.4%

仕事上困ったことがあるときアドバイスしてくれる人についてお伺いします。

問 10. あなたは、仕事上困ったことがあるときアドバイスしてくれる人が周囲にいますか。
勤務先に限定せずお答えください。(は1つ) n=580

1. たくさんいる	12.1 %	2. 数人いる	79.8 %		
3. ひとりいる	5.3 %	4. いない	2.2 %	(無回答)	0.5 %

問 10 で 1、2、3 を選択した方にお伺いします。4 を選択した方は、問 12 にお進みください。

問 11. どのような人に相談しますか。(あてはまるものすべてに) n=564

1. 上司	55.1 %	2. 同僚	80.3%	3. 上司・同僚以外の職場の人	18.4 %
4. 配偶者	16.7 %	5. 親・兄弟姉妹・子ども	17.7 %	6. 勤務先以外の友人・知人	41.7 %
7. その他()			2.7 %	(無回答)	0.2 %

介護の仕事に対するあなたのお考えをおうかがいします。

問 12. あなたは介護の仕事について、どのように感じていますか。a) ~ k) のそれぞれについて、1 ~ 5 のうち最も近いと思う番号に をつけてください。(は1つずつ)

	n = 580					(無回答)
	まるで あては まる	やや あては まる	どちら とも ない	あまり あては まらない	全く あては まらない	
a) 介護の仕事を通じて自分に自信を持てた	15.3%	41.4%	29.3%	6.7%	1.6%	5.7%
b) 介護の仕事を通じて人間的に成長した	24.1%	46.7%	19.5%	2.8%	1.0%	5.9%
c) 自分のケアで入居者がよい方向に変わった	6.6%	36.4%	45.0%	4.8%	1.4%	5.9%
d) 入居者が自分を必要としてくれている	10.7%	47.6%	31.7%	3.8%	0.7%	5.5%
e) 入居者の笑顔に喜びを感じる	62.4%	27.9%	3.6%	0.7%	0.0%	5.3%
f) 仕事が楽しい、おもしろいと感じる	24.1%	39.8%	23.4%	5.5%	1.7%	5.3%
g) 日々の仕事に発見や学習の機会がある	25.9%	44.8%	16.9%	5.0%	1.9%	5.5%

h) 自分の考え方や工夫を提案することができる	18.1%	44.5%	21.0%	7.1%	2.4%	6.9%
i) 助言してくれる上司や先輩に恵まれている	22.6%	32.9%	23.3%	9.0%	5.5%	6.7%
j) 助言してくれる同僚に恵まれている	24.1%	39.5%	17.8%	8.4%	3.8%	6.4%
k) 専門職として社会的に認められていると感じる	11.9%	26.2%	35.5%	12.4%	6.9%	7.1%

問 13. 最近6か月間に、次のようなことを感じるものがどの程度ありましたか。a) ~ q) のそれぞれについて、1 ~ 5のうち最も近いと思う番号に をつけてください。(は1つずつ)

	n = 580					無回答)
	いつもあった	よくあった	時々あった	あまりなかった	全くなかった	
a) こんな仕事、もうやめたいと思うことがある	9.0%	15.3%	36.4%	24.7%	13.4%	1.2%
b) 我を忘れるほど仕事に熱中することがある	4.1%	14.5%	40.2%	30.5%	8.6%	2.1%
c) 細々と気配りすることが面倒に感じるがある	2.4%	10.5%	36.6%	39.5%	10.0%	1.0%
d) この仕事は私の性分に合っていると思うことがある	7.9%	28.6%	40.5%	17.2%	3.6%	2.1%
e) 同僚や入居者の顔を見るのも嫌になることがある	2.6%	6.6%	24.3%	37.6%	28.1%	0.9%
f) 自分の仕事がつまらなく思えて仕方がないことがある	1.9%	6.4%	21.7%	40.0%	29.0%	1.0%
g) 一日の仕事が終わると「やっと終わった」と感じるがある	14.7%	25.3%	35.5%	19.0%	4.7%	0.9%
h) 出勤前、職場に出るのが嫌になって、家にいたいと思うことがある	7.2%	12.1%	31.7%	28.6%	19.7%	0.7%
i) 仕事を終えて、今日は気持ちのよい日だったと思うことがある	3.4%	21.4%	51.4%	20.0%	3.1%	0.7%
j) 同僚や入居者と、何も話したくなくなるがある	1.6%	5.9%	21.7%	40.5%	29.3%	1.0%
k) 仕事の結果はどうでもよいと思うことがある	1.2%	2.8%	16.0%	44.8%	34.0%	1.2%
l) 仕事のために心にゆとりがなくなったと感じるがある	9.8%	18.4%	38.1%	23.4%	9.1%	1.0%
m) 今の仕事に、心から喜びを感じるがある	7.9%	21.9%	45.3%	20.7%	2.9%	1.2%
n) 今の仕事は、私にとってあまり意味がないと感じるがある	0.2%	2.2%	12.1%	45.7%	38.3%	1.6%
o) 仕事が楽しくて、知らないうちに時間がすぎるがある	6.2%	18.3%	37.1%	29.7%	7.8%	1.0%
p) 体も気持ちも疲れ果てたと思うがある	11.6%	20.9%	42.1%	18.4%	6.4%	0.7%
q) 我ながら、仕事をうまくやり終えたと思うがある	2.4%	13.8%	49.7%	28.1%	4.8%	1.2%

問 14. 今の勤務先にかかわらず、今後も介護の仕事が続けたいと思いますか。(は1つ) n = 580

1. できるだけ続けたい	52.4 %	2. しばらくは続けたい	26.9 %
3. 機会があれば他の仕事に変わりたい	10.2 %	4. 是非他の仕事に変わりたい	1.2 %
5. 分からない	6.6 %	(無回答)	2.8%

問 15. 日頃の介護の仕事のなかで、悩んだり不満に感じることがあれば自由にお書きください。

問 16. 日頃の介護の仕事が、よりストレスなく満足度の高いものになるために、職場に対する希望があれば自由にお書きください。

最後に、あなたご自身についてお伺いします。差し支えない範囲でお答えください。
(2005年2月現在)

n = 580

F1 性別 (は1つ)	1. 女性 83.1 % 2. 男性 16.0 % (無回答) 0.9 %
F2 年齢 (あてはまる数字を記入)	_____ 歳 有効 546、無回答 34/平均 37.4 歳 最小値 19 歳/最大値 69 歳
F3 最終学歴 (は1つ)	1. 高校 42.4 % 2. 専門学校 27.1 % 3. 短期大学 15.7 % 4. 大学 9.7 % 5. その他() 2.6 % (無回答) 2.6 %
F4 配偶者 (は1つ)	1. いる 45.9 % 2. いない 52.1 % (無回答) 2.1 %
F5 同居家族 (あてはまるものすべてに)	1. 配偶者 43.4 % 2. 父母・義父母 45.7 % 3. 兄弟・姉妹 16.9 % 4. 子ども 40.2 % 5. その他親族 3.8 % 6. その他() 4.5 % 7. ひとり暮らし 14.8 % (無回答) 2.9 %
F6 健康状態 (は1つ)	1. 良好 41.7 % 2. まあ良好 44.3 % 3. やや不調 10.2 % 4. 不調 1.6 % 5. 分からない 1.2 % (無回答) 1.0 %
F7 勤務形態 (は1つ)	1. 正規職員 74.7 % 2. 正規職員以外(パート・非常勤) 20.7 % 3. その他() 3.1 % (無回答) 1.6 %
F8 職位 (は1つ)	1. 管理職・主任・リーダー 32.4 % 2. 一般職員 62.4 % 3. その他() 1.6 % (無回答) 3.6 %
F9 今の勤務先での経験年数	_____ 年 _____ か月 有効 567、無回答 13/平均 3 年 6 か月 最小値 0 年 2 か月/最大値 25 年 0 か月
F10 以前の勤務先を含めた介護の 仕事の通算経験年数	_____ 年 _____ か月 有効 491、無回答 89、平均 5 年 5 か月 最小値 0 年 0 か月、最大値 40 年 0 か月

F11 今の勤務先でこの先どれくらい働こうと思いますか (は1つ)	1. 半年程度 3.3 % 2. 1 ~ 2年程度 14.3 % 3. 3 ~ 5年程度 8.1 % 4. 6 ~ 10年程度 2.1 % 5. 続けられる限り 42.8 % 6. 分からない 27.6 % (無回答) 1.9 %
F12 今の職場も含めて、これまでに経験した職場 (同一の勤務先で職場が変わった場合も含めて、あてはまるものすべてに)	1. 特別養護老人ホーム(ユニットケア) 34.0 % 2. 特別養護老人ホーム(ユニットケア以外) 20.5 % 3. グループホーム 58.8 % 4. 老人保健施設 13.6 % 5. 病院等の医療機関 12.6 % 6. 訪問介護サービス関連 7.6 % 7. その他の福祉・介護サービス 8.8 % 8. 福祉・医療・介護以外の一般企業 12.9 % 9. その他() 12.6 % (無回答) 8.6 %
F13 これまでの職場と現在の職場のストレスの比較	1. これまでの職場の方がストレスを感じる 24.3 % 2. 現在の職場の方がストレスを感じる 23.8 % 3. 両方同じくらい 19.5 % 4. 分からない 18.3 % (無回答) 14.1 %
F14 通常1か月の勤務日数	_____日 有効 552、無回答 28 / 平均 21.0日、最小値 10日/最大値 28日
F15 通常1か月当たりの実労働時間 (残業含む)	_____時間 有効 468、無回答 112 / 平均 175.0時間 最小値 48時間、最大値 300時間
F16 通常1か月の夜勤日数	_____日 有効 545、無回答 35 / 平均 4.0日、最小値 0日/最大値 20日
F17 通常1か月当たり夜勤明け翌日に日勤が入った回数	_____回 有効 501、無回答 79 / 平均 0.9回 最小値 0回、最大値 9回
F18 昨年度の年収(税込み)	約 _____万円 有効 375、無回答 205 / 平均 241.6万円 最小値 50万円、最大値 700万円
F19 職場の同僚と比較したあなたの介護能力	1. 優れている 4.1 % 2. やや優れている 12.6 % 3. 人並みである 66.4 % 4. やや劣っている 7.9 % 5. 劣っている 4.0 % (無回答) 5.0 %
F20 保有資格 (あてはまるものすべてに)	1. 介護福祉士 42.8 % 2. ホームヘルパー1級 6.6 % 3. ホームヘルパー2級 49.3 % 4. 社会福祉士 1.9 % 5. 介護支援専門員 7.8 % 6. 看護師・准看護師 5.3 % 7. その他() 12.1 % (無回答) 6.0 %
F21 仕事上の、入居者や自分の事故・病気は保険でカバーされていますか(は1つ)	1. カバーされる 51.4 % 2. カバーされない 5.5 % 3. 分からない 38.3 % (無回答) 4.8 %

~これで質問は終わりです。長時間にわたりご協力ありがとうございました。~